

# 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

第 1.2.0 版

農林水産省大臣官房統計部  
生産流通消費統計課

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

No.	版	更新日	更新内容	更新者
1	1.0.0	2022/3/31	初版	システム設計・構築業者
2	1.1.0	2022/7/28	構成等の見直し、eMAFF ID に関する改修に伴う修正、筆ポリゴン利用 GIS にアップロードするファイルに関する制限の追記	システム運用・保守業者
3	1.2.0	2023/6/1	アイテム名を記載する際の注意書きを追記	農林水産省統計部
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル  
用語集

No.	用語	解説
1	筆ポリゴン	GIS（地理情報システム）ソフトウェア等において利用可能な農地の区画情報であり、農林水産省統計部が標本調査として実施する耕地面積調査等の母集団情報として整備したものを基とするデータ。
2	区画修正情報	筆ポリゴンの区画形状が変更されている場合などに利用者から農林水産省に提供いただく、筆ポリゴンの区画情報や属性情報についての修正情報。
3	属性項目	各筆ポリゴンに登録されている、筆ポリゴンの詳細を示す属性情報の名称。耕地の種類、公開年度、重心点(経度)、重心点(緯度)等。
4	gBizID	1つのアカウントで複数の行政サービスを利用することのできる、デジタル庁が所管する認証システム。 gBizID を使用して農林水産省共通申請サービス（eMAFF）にログインすると、自動的に eMAFF の内部管理 ID（eMAFF ID）と紐づけられます。
5	eMAFF ID	eMAFF にログインする際に利用する、農林水産省が管理するアカウント。なお、審査機関において、審査者アカウントを発行・管理することを目的としたアカウントである組織管理者アカウントで発行する eMAFF ID は、gBizID と紐付いておりません。
6	ユーザライセンスタイプ	本システムでユーザーに割り振られるライセンスのこと。ライセンスの種類により、利用できる機能が異なります。
7	Viewer ライセンス	本システムで提供するユーザライセンスタイプのひとつ。筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータをマップ上で表示して閲覧することができます。
8	Creator ライセンス	本システムで提供するユーザライセンスタイプのひとつ。筆ポリゴン利用 GIS に保管されているデータをマップ上で表示し、閲覧すること、そのデータを解析すること、解析した結果をダウンロードすることができます。

No.	用語	解説
9	フィーチャ	<p>個々の地物情報をフィーチャと呼び、図形情報と属性情報で構成されます。図形情報は、ポリゴン、ライン、ポイントの 3 種類があります。</p> <p>筆ポリゴンの場合、筆ポリゴンデータの図形（ポリゴン）とそのデータの属性で 1 つのフィーチャとして表現されます。</p>
10	レイヤー（レイヤーアイテム）	<p>GIS では、現実世界に存在する地物（建物、道路、河川など）や事象（人口分布、天気、渋滞情報など）を管理・表現するために分類したそれぞれを「層」として表現します。マップ上でこれらのデータを参照・編集等しますが、その時のデータは、層（レイヤー）として取り扱います。</p> <p>複数のレイヤーをマップ上に重ね合わせることで、可視化や分析を行います。</p>
11	Map Viewer	<p>筆ポリゴンの閲覧や解析等を行うマップを操作するアプリケーション。</p> <p>本システムに保管されている筆ポリゴンデータやお持ちのデータを地図上に表示させ、GIS の機能を使って操作することができます。</p>
12	GeoJSON	<p>GIS データのファイル形式。</p> <p>JavaScript Object Notation (JSON) を基としている。筆ポリゴンにおいては、ポリゴンのジオメトリ情報とその属性が含まれます。</p>
13	シェープファイル	<p>GIS データのファイル形式。データは複数のファイルで構成されている。</p> <p>「図形情報（地球上のどの位置にあり、どんな形状をしているのか）」と「属性情報（性質・特徴・数値など）」をもっている。</p>
14	FGDB（ファイルジオデータベース）	<p>GIS データのファイル形式。1 つのフォルダに格納されたファイルの集合であり、ArcGIS で利用が可能。</p> <p>「図形情報」といった空間データと「属性情報」などの非空間データを格納しているファイル形式。</p>

## 目次

1. はじめに.....	5
2. 筆ポリゴン利用 GIS へのログインからログアウトまで .....	9
(1) ログイン.....	9
(2) Creator ライセンスの付与及び適用.....	14
(3) ログアウト.....	17
3. 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面（全体マップ） .....	20
4. 筆ポリゴン利用 GIS の主な機能（GIS 関連） .....	22
(1) 筆ポリゴンデータの閲覧.....	22
(2) 筆ポリゴンデータのダウンロード（Creator のみ） .....	29
(3) 筆ポリゴンデータの編集・分析等（Creator のみ） .....	41
(3) - 1 筆ポリゴンデータの編集・分析等を始める準備 .....	44
(3) - 2 筆ポリゴン利用 GIS にファイルをアップロードする方法 .....	53
(3) - 3 筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行ったデータをダウンロードする方法.....	60
5. 利用者からの筆ポリゴンの区画修正情報の提供 .....	63
6. 付加情報提供.....	73
7. 筆ポリゴンの利用に関するアンケート .....	79
8. 筆ポリゴン利用 GIS における機能制限について .....	82
9. 筆ポリゴン利用 GIS 利用上の主な留意事項 .....	83
10. 参考 URL.....	84

## 1. はじめに

筆ポリゴン利用 GIS は、本システム上で実際に GIS の機能を用いて、筆ポリゴンデータの編集や分析等を行うことができるシステムです。

筆ポリゴンの閲覧やダウンロードはもちろんのこと、筆ポリゴンを使った簡単な分析やお持ちのデータと筆ポリゴンの組み合わせによるデータの見える化などが可能です。

なお、本システムの利用においては、eMAFF ID によるログインが必要です。

ログインしたユーザーに割り当てられるライセンス（ユーザーライセンスタイプ）には Viewer ライセンスと Creator ライセンスの 2 種類があり、多くの GIS 機能の利用には Creator ライセンスが必要です。

初回ログイン時は Viewer ライセンスが割り当てられますが、システム全体のユーザー数等の状況により随時 Creator ライセンスが割り当てられます。

本システムは、筆ポリゴンの利用方法を体験してもらい、筆ポリゴンを実際に利用するイメージを皆様に持ってもらう、より多くの方が筆ポリゴンを利活用できるようになっていただくことを目的としています。

### 【GIS とは】

GIS（Geographic Information System：地理情報システム）とは、地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術です。

（国土地理院 HP（<https://www.gsi.go.jp/GIS/whatisgis.html>）より抜粋）

### 【筆ポリゴン利用 GIS の概要（主な機能）】

#### （1）筆ポリゴンデータの閲覧

筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータを衛星画像等の背景地図（ベースマップ）に重ね合わせて表示し、閲覧することができます。

#### （2）筆ポリゴンデータのダウンロード（Creator のみ）

筆ポリゴンを都道府県単位、または、ユーザーが指定した筆ポリゴンのみを選択して、ダウンロードいただけます。

この機能の利用には Creator ライセンスの適用が必要です。

なお、Creator ライセンスは、数に限りがありますので、利用が終わりましたら、ライセンス返却フォームより Creator ライセンスの返却をお願いします。

#### （3）筆ポリゴンデータの編集・分析等（Creator のみ）

筆ポリゴンデータに対して、一般的な GIS 機能を用いて、編集や分析等を行うことができます。

この機能の利用には Creator ライセンスの適用が必要です。

なお、Creator ライセンスは、数に限りがありますので、利用が終わりましたら、ライセンス返却フォームより Creator ライセンスの返却をお願いします。

GIS の機能を利用した具体的な利用例については、「筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル（利用事例）」に整理していますのでご参照ください。

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

### (4) 筆ポリゴンの区画修正情報の提供 (Creator のみ)

公開済みの筆ポリゴン（最も直近に公開したもの）に対して、区画の修正情報を農林水産省統計部に直接提供することができます。提供いただいた情報は、今後、筆ポリゴンの更新を実施する際に参考情報として活用させていただきます。

### (5) 筆ポリゴンデータの付加情報提供 (Creator のみ)

筆ポリゴンに属性情報として付加した情報を農林水産省統計部に直接提供することができます。提供いただいた情報は、筆ポリゴンの品質向上や統計調査の効率化に活用する予定です。

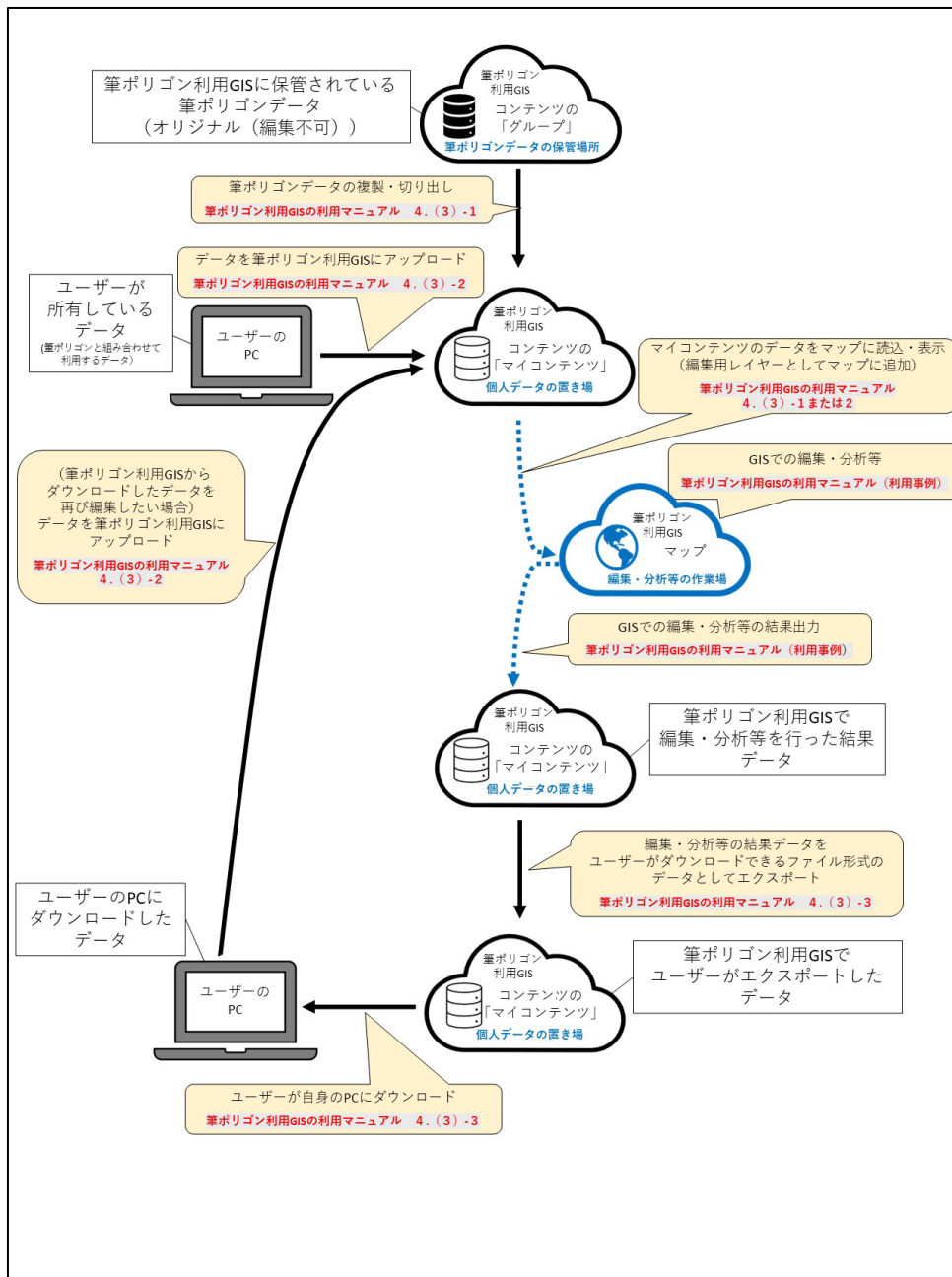
### (6) 筆ポリゴン利用に関するアンケート

筆ポリゴンの利便性の向上や更なる活用の可能性、また行政のフォローアップ及びアカウンタビリティ向上のため、ご協力をよろしくお願いします。

【筆ポリゴン利用 GIS における編集・分析等の作業フロー】

筆ポリゴン利用 GIS における編集・分析等の大まかな流れとしては、下図のとおりです。具体的な操作手順については、参照すべきマニュアルの掲載箇所を記載していますので、それぞれご確認ください。

筆ポリゴン利用 GIS における編集・分析等の概略図



筆ポリゴン利用 GIS では、筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータの編集や筆ポリゴンデータを用いた分析、ユーザーが持つデータを筆ポリゴンと組み合わせた分析などを行うことができます（筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータは直接、編集・分析ができないので、複製等した筆ポリゴンデータを使用します）。

また、筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行ったデータは、ユーザーの PC にダウンロードすることができます。さらに、ユーザーの PC にダウンロードしたデータを再び、筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、作業の続きを行うことも可能です。



**【筆ポリゴン利用 GIS の利用環境（推奨）**

最適なパフォーマンスで使用するには、次に示す最新バージョンのブラウザを使用してください。

- ・ Google Chrome
- ・ Microsoft Edge
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Mozilla Firefox
- ・ Safari

注：本マニュアルにおいて使用されている画像は、Google Chrome での利用を前提としております。

## 2. 筆ポリゴン利用 GIS へのログインからログアウトまで

本システムにおける、ログインからログアウトまでの一連の流れを示します。

※システムへのログインには、**eMAFF ID** が必要です。事前にご準備ください。

**eMAFF ID (gBizID)** の取得方法については、以下の Web サイトをご覧ください。

【農林水産省共通申請サービス】(eMAFF)

<https://e.maff.go.jp/GuestPortal>

※eMAFF ID は、eMAFF の利用に使用するアカウントですが、農林水産省の提供するシステムにおけるセキュリティレベル確保等の観点から筆ポリゴン利用 GIS におけるログインにも利用しています。

### (1) ログイン

<手順>

- ① 農林水産省ウェブサイト（※）に用意されたリンクから、筆ポリゴン利用 GIS リンクにアクセスします。アクセスすると、以下の画面が表示されますので、「eMAFF ID(gBizID)でログインされる方はこちら」をクリックします。

※ 農地の区画情報（筆ポリゴン）の提供サイト

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/porigon/index.html>

この提供サイトには、筆ポリゴンの利用に関する各種お知らせ等を掲載していますので、利用前に確認ください。

次を使用して 筆ポリゴン利用GIS にサインイン 

[eMAFFID \(gBizID\) でログインされる方はこちら](#)

ArcGIS ログイン 

サインインを保持する

[サインイン](#)

[パスワードを忘れた場合](#)

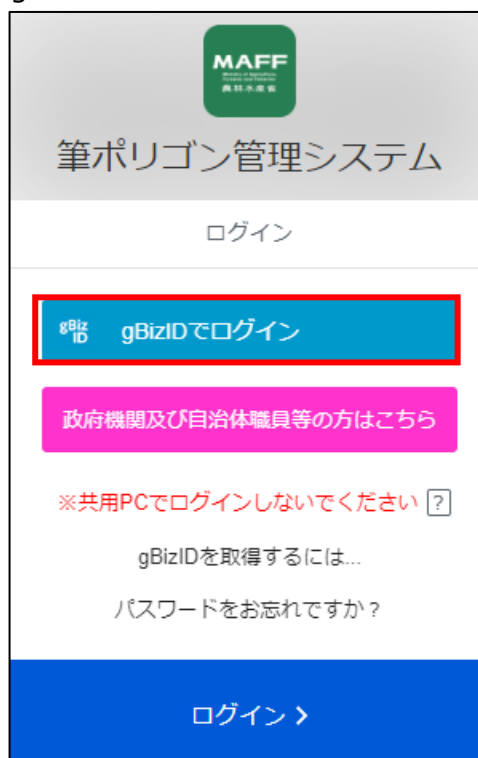
- ② eMAFF ID のログイン画面が表示されますので、お持ちの eMAFF ID(gBizID)に応じたログイン方法でログインしてください。

※お持ちの eMAFF ID の種類により、ログイン方法が異なります。

- ・gBizID に紐付いた eMAFF ID をお持ちの方……………[ログイン方法 A](#)
- ・組織管理者アカウントにより発行された eMAFF ID をお持ちの方…………… [ログイン方法 B](#)

**【ログイン方法 A : gBizID に紐付いた eMAFF ID をお持ちの方】**

- ①「gBizID でログイン」をクリックします。



- ②事前に作成した gBizID のアカウント ID（メールアドレス）とパスワードを入力して、ログインをクリックします。



**【ログイン方法 B : 組織管理者アカウントにより発行された eMAFF ID をお持ちの方】**

- ①「政府機関及び自治体職員等の方はこちら」をクリックします。

- ②メールアドレス、パスワードの入力欄が表示されますので、eMAFF ID 作成時に登録したメールアドレスとパスワードを入力します。

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

※複数の eMAFF ID をお持ちの方は、ログイン後に、ご利用の eMAFF ID を選択してください。



③ アカウントの登録メールアドレスに送信されたコードを入力し、「続ける」をクリックします。



農林水産省共通申請サービス担当（e@maff.go.jp）から、以下のメールが届きますので、「認証コード」を上記の「コードの入力」欄に入力してください。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ④ 利用規約等をすべて確認後、「同意する」をクリックしてください。

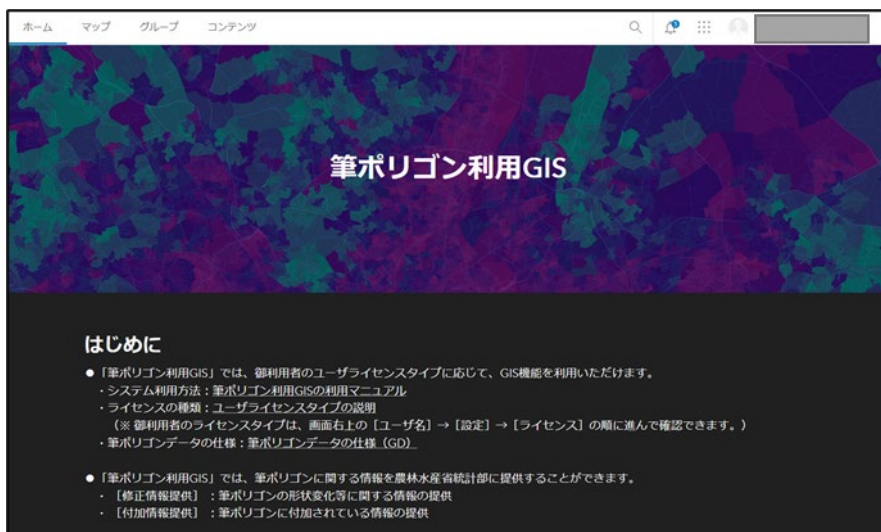
本システムの利用に当たって

本システムの利用に当たっては、以下の利用規約等にすべて同意いただく必要があります。

- 筆ポリゴンの利用規約(PDF: 123KB)
- 筆ポリゴン利用GISの利用規約(PDF: 238KB)
- 筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー (PDF: 182KB)

- ⑤ 以下の画面が表示されれば、ログイン完了です。

※この時、付与されているライセンスタイプは「Viewer」です。



### 【初回ログイン時の留意事項】

初回ログイン時は、以下の画面が表示されます。「プロフィール表示設定」は、「非公開」にされることを推奨しています。

設定が完了したら、画面上部の「ホーム」を選択いただくと、通常のログイン後の画面に遷移します。

## (2) Creator ライセンスの付与及び適用

筆ポリゴンのダウンロードや GIS 機能を用いた解析・分析等を行うには Creator ライセンスが必要です。  
筆ポリゴン利用 GIS にログインされると、順次 Creator ライセンスが自動で付与されます。

付与された Creator ライセンスをご利用いただくには、以下の手順で Creator ライセンスを適用させる必要があります。

なお、Creator ライセンスには数に限りがあり、システム全体のユーザー数等の状況により、すぐに付与されない場合もありますので、ご了承ください。

### <手順>

- ① (1) のログインが完了すると、順次、Creator ライセンスが自動で付与されます。

Creator ライセンスが付与されると eMAFF ID に登録されているメールアドレスに以下のアドレス (fudepolygon\_userlicense@maff.go.jp) から通知メールが送信されます (この時点ではまだ Creator ライセンスは利用できません)。

The screenshot shows an email titled "筆ポリゴン利用GISユーザー権限変更のお知らせ" (Notification of Pen Polygon GIS User License Change). The sender is "筆ポリゴン利用GISシステム管理者 <fudepolygon\_userlicense@maff.go.jp>". The email content includes:

- A greeting to the recipient.
- Information that the user's license type has been updated.
- Instructions for using the new license type: (1) Log out from the system, and (2) Log in again using the updated eMAFF ID.
- The updated license type is "Creator".
- A link to the license type explanation.
- Important notices:
  - The "Creator" license type is available regardless of login status, but only until 2:00 AM. After this time, users will be automatically updated to the "Viewer" license type.
  - Data created with the "Creator" license type will be deleted after 2:00 AM. Users are advised to export their data before this time.
  - The system is unavailable during maintenance hours (AM 2:00 to AM 4:00 daily).
  - Users must agree to the [Pen Polygon Usage Terms](#) and [Pen Polygon GIS Privacy Policy](#) upon login.
- A link to the login page.
- Contact information for the Digital Information Class at the Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries.

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 通知メールが届きましたら、一度システムからログアウトし、再度ログインしてください。  
ホーム画面右上のユーザー名をクリックし、「サインアウト」をクリックします。



ログイン画面が表示されますので、(1) ログインの手順に従い、再度ログインします。





## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ 再度ログインが完了すると、Creator ライセンスが適用され、ご利用いただけます。  
ご自身のライセンスタイプは、ホーム画面右上のユーザー名→設定→ライセンスでご確認いただけます。

(ライセンスタイプの確認方法)



### (3) ログアウト

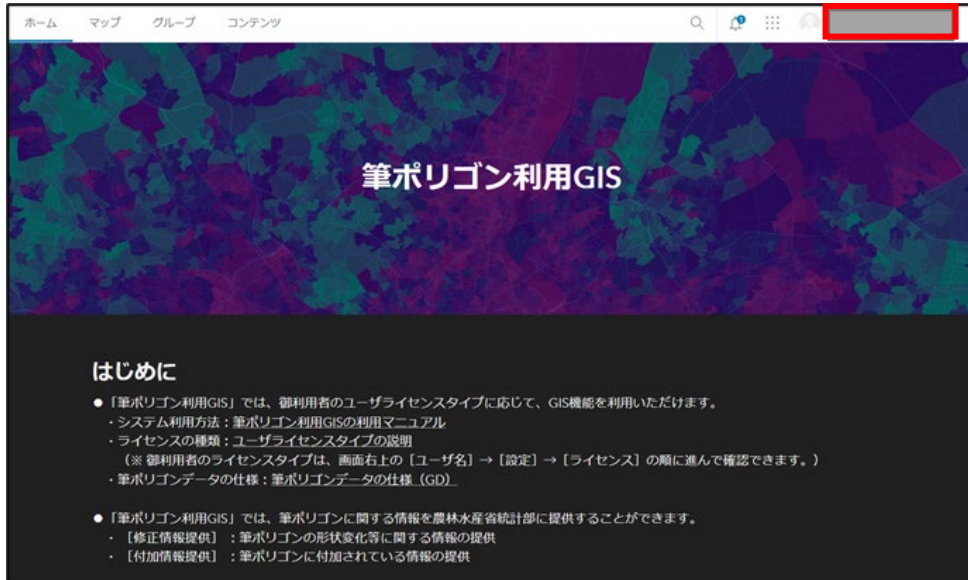
システムの利用が終わりましたら、ログアウトしてください。

ご利用されているライセンスの種類 (Viewer、Creator) によって、ログアウトの方法が異なります。

#### <手順>

#### 【Viewer ライセンスの方】

- ① ホーム画面右上のユーザー名をクリックします。



- ② 「サインアウト」をクリックします。



- ③ 再びログイン画面が表示されると、ログアウト完了です。タブ（ウィンドウ）を閉じて終了してください。



## 【Creator ライセンスの方】

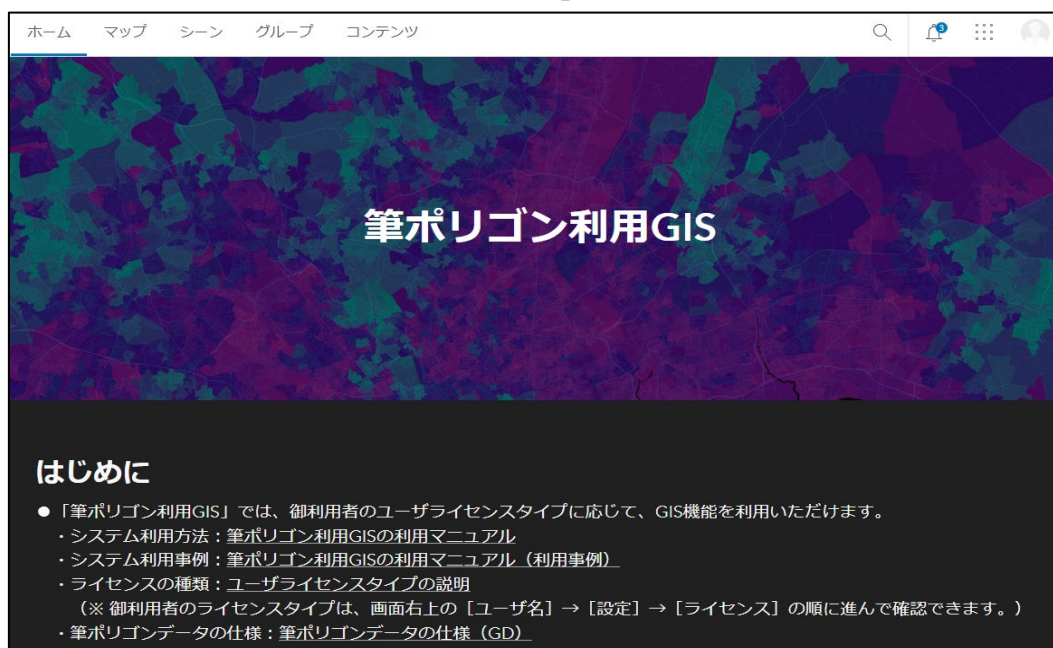
### 【Creator ライセンスの方のログアウトにおける留意事項】

「Creator」ライセンスで作成されたデータ及び本システムにアップロードされたデータは、「Creator」ライセンスの返却後または毎日 AM2:00 になった後（「Creator」ライセンスの自動返却後）に、自動的に削除され、利用（閲覧も含む）できなくなります。このため、データについては、「Creator」ライセンスが付与されている間に、ご自身のパソコン等への保存（エクスポート及びダウンロード）を完了していただきますようお願いいたします。

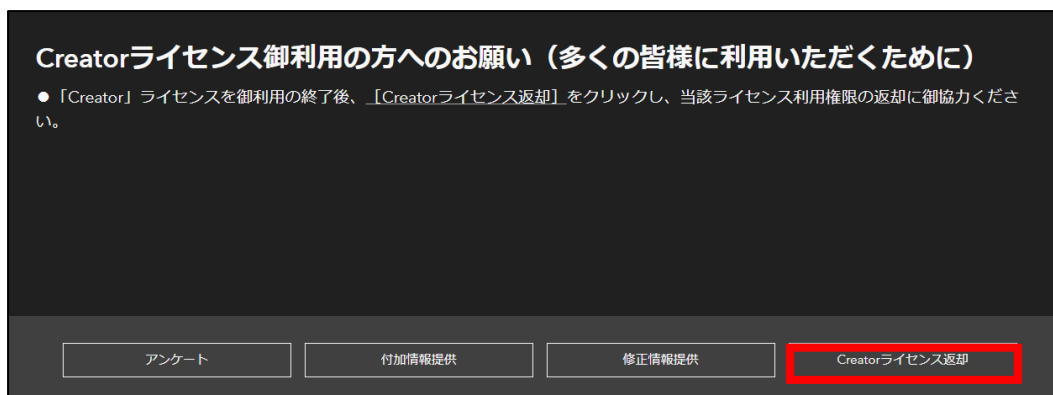
なお、毎日 AM2:00 以降はシステムメンテナンスのため本システムを利用できませんので、保存（エクスポート及びダウンロード）は時間に余裕を持って行ってください。

注：サインアウト処理（ホーム画面右上のユーザー名からサインアウトを選択）するだけでは、「Creator」は返却されません。

- ① ホーム画面の下部にある「Creator ライセンス返却」をクリックします。

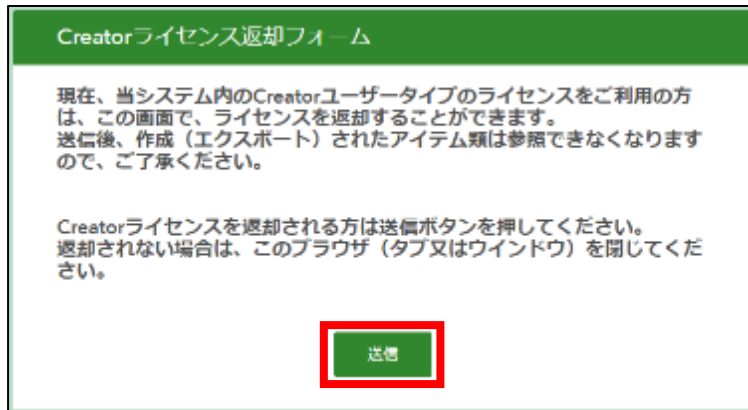


(中略)



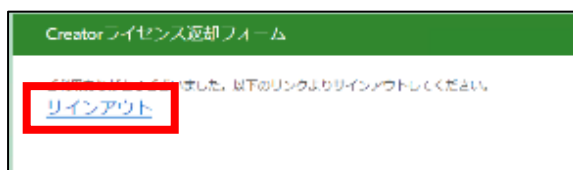
## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 別タブ（別ウィンドウ）で表示された Creator ライセンス返却ページの「送信」ボタンをクリックします。



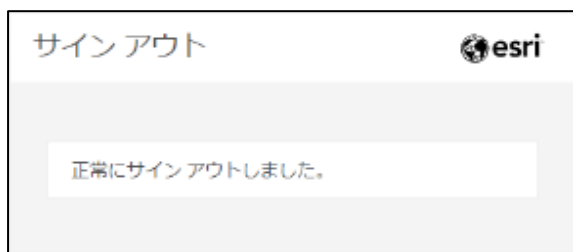
The screenshot shows a web form titled "Creatorライセンス返却フォーム" (Creator License Return Form). The form contains two paragraphs of Japanese text. The first paragraph states that users can return their licenses on this page and that items created after sending cannot be referenced. The second paragraph instructs users to click the "送信" (Send) button to return their license and to close the browser tab if they are not returning it. A red rectangular box highlights the "送信" button at the bottom center of the form.

- ③ 以下の画面が表示されますので、「サインアウト」をクリックします。



The screenshot shows the same "Creatorライセンス返却フォーム" (Creator License Return Form). Below the text, there is a blue link labeled "サインアウト" (Sign Out) which is highlighted with a red rectangular box. Above the link, there is a line of small text that reads "サインアウトしました。以下のリンクよりサインアウトしてください。" (Signed out. Please sign out from the following link).

- ④ 以下の画面が表示されればサインアウト完了です。すべてのタブ（ウィンドウ）を閉じて終了してください。



The screenshot shows a confirmation page titled "サインアウト" (Sign Out) with the Esri logo in the top right corner. A white message box in the center contains the text "正常にサインアウトしました。" (Signed out normally).

### 3. 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面（全体マップ）

※Viewer ライセンスでログインした場合の画面

ホーム マップ グループ コンテンツ

A B C D

## 筆ポリゴン利用GIS

筆ポリゴン利用 GIS の利用に関する説明等

### はじめに

- 「筆ポリゴン利用GIS」では、御利用者のユーザライセンスタイプに応じて、GIS機能を利用いただけます。
  - ・ システム利用方法：筆ポリゴン利用GISの利用マニュアル
  - ・ システム利用事例：筆ポリゴン利用GISの利用マニュアル（利用事例）
  - ・ ライセンスの種類：ユーザライセンスタイプの説明  
（※ 御利用者のライセンスタイプは、画面右上の「ユーザ名」→「設定」→「ライセンス」の順に進んで確認できます。）
  - ・ 筆ポリゴンデータの仕様：筆ポリゴンデータの仕様（GD）
- 「筆ポリゴン利用GIS」では、筆ポリゴンに関する情報を農林水産省統計部に提供することができます。
  - ・ [「修正情報提供」](#)：筆ポリゴンの形状変化等に関する情報の提供
  - ・ [「付加情報提供」](#)：筆ポリゴンに付加されている情報の提供

### 利用者アンケートのお願い（必須）

- 筆ポリゴンの利用状況等の把握のため、アンケートに御協力ください。

### Creatorライセンス御利用の方へのお願い（多くの皆様に利用いただくために）

- 「Creator」ライセンスを御利用の終了後、[「Creatorライセンス返却」](#)をクリックし、当該ライセンス利用権限の返却に御協力ください。

E F G H

アンケート 付加情報提供 修正情報提供 Creatorライセンス返却

I

筆ポリゴンの利用規約 筆ポリゴン利用GISの利用規約 筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー FAQ・お問合せ

© Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- A:ホーム……………ホーム画面を表示します。ログインした直後に表示される上記のページのことです。
- B:マップ……………マップ上で筆ポリゴンの閲覧や筆ポリゴンを用いた解析・分析等を行うことができます。利用方法は本マニュアル「4.筆ポリゴン利用 GIS の主な機能（GIS 関連）」をご参照ください。
- C:コンテンツ……………筆ポリゴン利用 GIS で利用できるアイテムを検索・確認することができます。
- D:ユーザー情報……………ユーザー情報（適用中のライセンスタイプやメールアドレス等）の確認を行えます。
- E:アンケート……………筆ポリゴンの利用に関するアンケートフォームのリンクです。利用方法は本マニュアル「7.筆ポリゴンの利用に関するアンケート」をご参照ください。
- F:付加情報提供……………付加情報提供フォームのリンクです。利用方法は本マニュアル「6.付加情報提供」をご参照ください。
- G:修正情報提供……………修正情報提供フォームのリンクです。利用方法は本マニュアル「5.利用者からの筆ポリゴンの区画修正情報の提供」をご参照ください。
- H:Creator ライセンス返却……………Creator ライセンス返却フォームのリンクです。利用方法は本マニュアル「2 筆ポリゴン利用 GIS へのログインからログアウトまで」をご参照ください。
- I:利用規約等……………筆ポリゴンの利用規約、筆ポリゴン利用 GIS の利用規約、筆ポリゴン利用 GIS のプライバシーポリシー、お問合せ先・FAQ のリンクです。

## 4. 筆ポリゴン利用 GIS の主な機能（GIS 関連）

筆ポリゴン利用 GIS の主な機能としては、以下の3つです。

- (1) 筆ポリゴンデータの閲覧（Creator ライセンス、Viewer ライセンスともに可能）
- (2) 筆ポリゴンデータのダウンロード（Creator ライセンスのみ可能）
- (3) 筆ポリゴンデータの編集・分析等（Creator ライセンスのみ可能）

### （1）筆ポリゴンデータの閲覧

筆ポリゴンデータを衛星画像等の背景地図に重ね合わせて閲覧することができます。

Creator ライセンス、Viewer ライセンス、どちらでも利用可能です。

#### <手順>

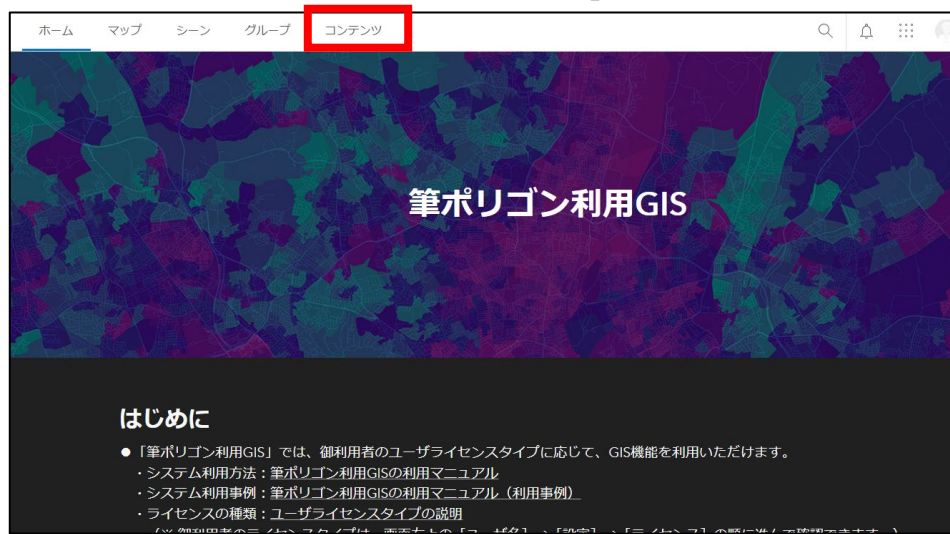
- ① 本マニュアル「2.筆ポリゴン利用 GIS へのログインからログアウトまで」の手順に従い、筆ポリゴン利用 GIS にログインしてください。
- ② マップに閲覧したい筆ポリゴンデータを追加します。  
マップにデータを追加する方法は、
  - ・コンテンツ画面からデータ追加する方法（Creator、Viewer ともに可能）…[データ追加方法 A](#)
  - ・マップ画面からデータ追加する方法（Creator、Viewer ともに可能）……[データ追加方法 B](#)の2つがあります。

#### ◆マップに筆ポリゴンデータを追加する方法

##### 【データ追加方法 A：コンテンツ画面からデータ追加する方法】

ポイント：コンテンツから閲覧したい筆ポリゴンデータを選択し、筆ポリゴンをマップ上に表示させます。

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「コンテンツ」タブをクリックします。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 「Creator」ライセンス適用時は、「マイグループ」タブを選択してください。  
「Viewer」ライセンス適用時は、「組織」タブを選択してください。

(「Creator」ライセンス適用時)

タイトル	更新日	所有者	ビュー数
一般プライム_2022_47_沖縄県	2022/06/13	admin	11
一般プライム_2022_46_鹿児島県	2022/06/13	admin	11
一般プライム_2022_45_宮崎県	2022/06/13	admin	8
一般プライム_2022_44_大分県	2022/06/13	admin	8
一般プライム_2022_43_熊本県	2022/06/13	admin	8
一般プライム_2022_42_長崎県	2022/06/13	admin	8

(「Viewer」ライセンス適用時)

タイトル	作成者	作成日時	更新日	ビュー数
オープン_2022_47_沖縄県	admin	2022/02/17	2022/06/13	62
オープン_2022_46_鹿児島県	admin	2022/02/17	2022/06/13	16
オープン_2022_45_宮崎県	admin	2022/02/17	2022/06/13	19
オープン_2022_44_大分県	admin	2022/02/17	2022/06/13	12

- ③ 閲覧したい筆ポリゴンデータを検索します。  
「検索ボックス」を利用すると簡単に検索することができます。

タイトル	更新日	所有者	ビュー数
一般プライム_2022_47_沖縄県	2022/06/13	admin	11
一般プライム_2022_46_鹿児島県	2022/06/13	admin	11
一般プライム_2022_45_宮崎県	2022/06/13	admin	8
一般プライム_2022_44_大分県	2022/06/13	admin	8
一般プライム_2022_43_熊本県	2022/06/13	admin	8
一般プライム_2022_42_長崎県	2022/06/13	admin	8



### 【筆ポリゴンデータの便利な検索方法】

筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータは、属性項目「公開年度」の登録情報ごとに都道府県単位で保管しています。

それぞれのデータには、「公開年度」「都道府県名」をタグとして設定しています。

検索ボックスを利用して筆ポリゴンデータを検索する際にご活用ください。

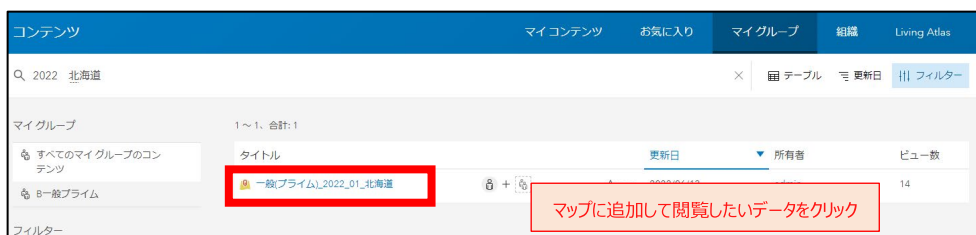
(検索例) : 属性項目「公開年度」が 2022 の北海道の筆ポリゴンデータを検索したい場合、検索ボックスに「2022 北海道」と入力し、検索してください。

#### ④ マップに筆ポリゴンデータを追加します。

閲覧したい筆ポリゴンデータをクリックすると、アイテム詳細画面が表示されます。

アイテム詳細画面のサムネイル画像、もしくは「Map Viewer で開く」のいずれかを選択することで、筆ポリゴンデータをマップに追加できます。

#### (データの選択)

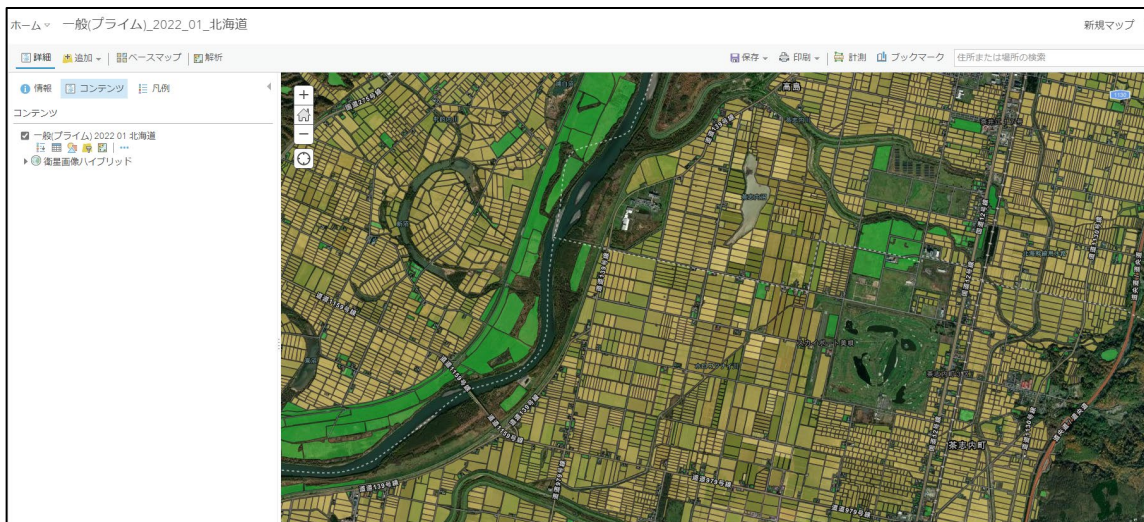


#### (アイテム詳細画面)



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑤ 筆ポリゴンデータが追加されたマップが表示されます。



### 【データ追加方法 B : マップ画面からデータ追加する方法】

ポイント : はじめにマップを開いてから、そこにコンテンツから閲覧したい筆ポリゴンデータを追加します。

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「マップ」タブをクリックします。



- ② マップビューアー画面の「追加」を選択し、「レイヤーの検索」をクリックします。



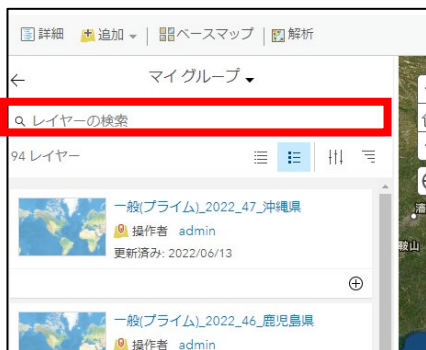
## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ マップに追加したい筆ポリゴンデータが保存されている保存先を、ドロップダウンリストから選択します。  
「Creator」ライセンス適用時は、「マイグループ」を選択してください。  
「Viewer」ライセンス適用時は、「組織」を選択してください。  
今回は、「Creator」ライセンスが適用されているとし、「マイグループ」を選択します。

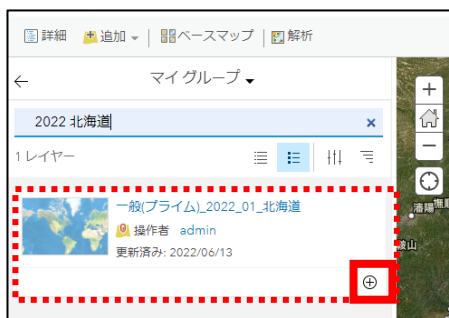


データの保存先を選択

- ④ 閲覧したい筆ポリゴンデータを検索します。  
「検索ボックス」を利用すると簡単に検索することができます。

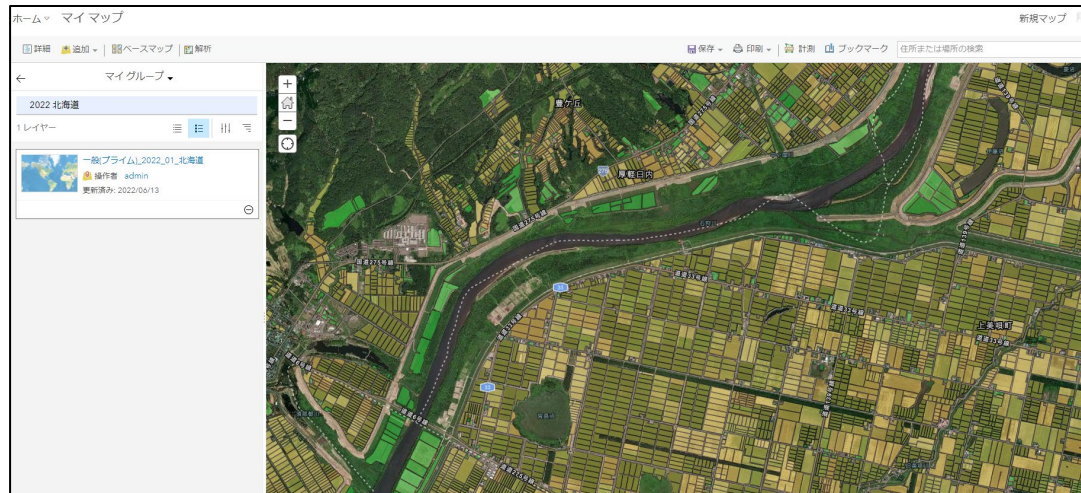


- ⑤ マップに追加したい筆ポリゴンデータ欄の右下にある「⊕」ボタンをクリックします。




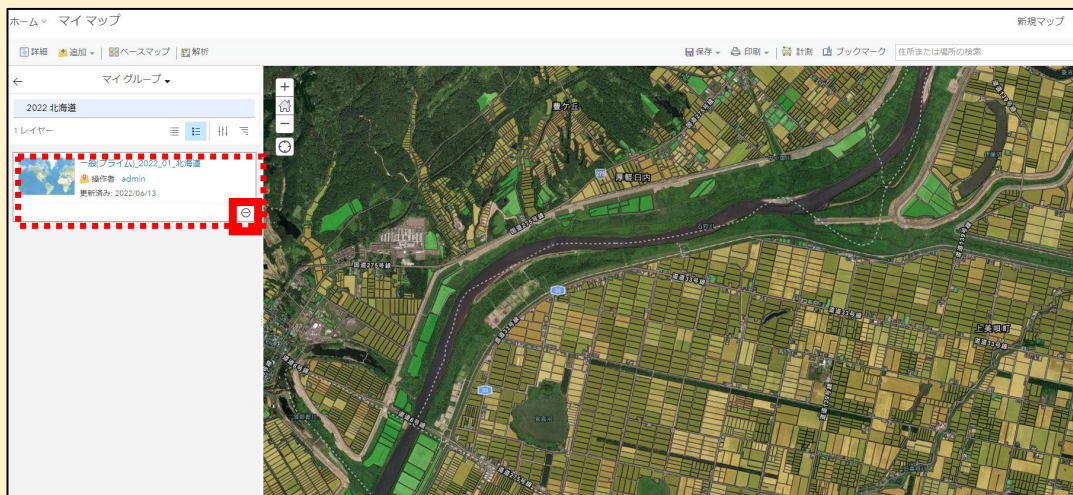
## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

### ⑥ 筆ポリゴンデータが追加されたマップが表示されます。



### 【マップに追加した筆ポリゴンデータを削除する方法】

マップに追加した筆ポリゴンデータをマップ上から削除するには、「」をクリックしてください。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

③ マップに追加された筆ポリゴンデータの基本的な閲覧方法は以下のとおりです。



※Eの拡大表示



- A: 凡例……………表示されている筆ポリゴンの凡例（耕地の種類）が表示されます。
- B: 拡大縮小/ホーム…地図の表示を拡大・縮小するために使います。ホームボタンを押すと、地図を初期表示の状態に戻すことができます。
- C: 検索……………地図上で住所等を指定して検索することができます。
- D: 属性情報の確認…筆ポリゴンをクリックすることでその筆ポリゴンの属性情報をポップアップで確認することができます。
- E: スケールバー……………現在の地図の縮尺が表示されています。

## (2) 筆ポリゴンデータのダウンロード (Creator のみ)

筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータをダウンロードすることができます。

この機能は、Creator ライセンスが適用されたユーザーのみ利用できます。

筆ポリゴンのダウンロードは、本システムのコンテンツにアイテムとして保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータをダウンロードする方法 (ダウンロード方法 A) と、ユーザーが必要な筆ポリゴンのみ (例えば、ある市区町村の田のみ) を選択してダウンロードする方法 (ダウンロード方法 B) があります。

都道府県単位の筆ポリゴンデータは、データ容量が大きいため処理に非常に多くの時間がかかる場合があります。

ご利用目的に合わせて必要な筆ポリゴンを選択してダウンロードされること (ダウンロード方法 B) を推奨しています。

### <手順>

- ① 本マニュアル「2. 筆ポリゴン利用 GIS へのログインからログアウトまで」の手順に従い、筆ポリゴン利用 GIS にログインし、Creator ライセンスが適用された状態にしてください。
- ② ダウンロードしたい筆ポリゴンデータを選択し、以下の手順に従い、ダウンロードしてください。  
筆ポリゴンデータのダウンロード方法は、
  - ・筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータのダウンロード……ダウンロード方法 A
  - ・選択した筆ポリゴンデータのみダウンロード ……………ダウンロード方法 Bの 2 つの方法があります。

### ◆筆ポリゴンのダウンロード方法

#### 【ダウンロード方法 A : 筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータのダウンロード】

**ポイント :** 筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータをダウンロードできます。ファイル形式を選択することはできますが、ダウンロードするファイルには都道府県単位の筆ポリゴンデータが全て格納されており、ダウンロードに非常に多くの時間がかかる場合があります。

### <手順概要>

- ・ダウンロードしたいデータを選択します (①～④)。
- ・ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します (⑤～⑥)。
- ・変換したファイルをダウンロードします (⑦～⑧)。

### <手順詳細>

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「コンテンツ」タブをクリックします。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

### ② 「マイグループ」タブをクリックします。

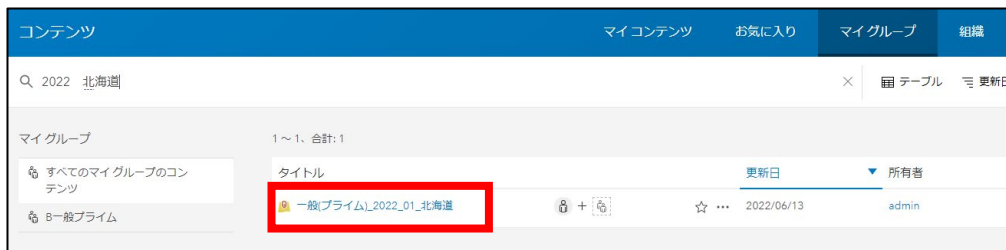


### ③ ダウンロードしたい筆ポリゴンデータを検索します。

「検索ボックス」を利用すると簡単に検索することができます。



### ④ ダウンロードしたい筆ポリゴンデータをクリックします。

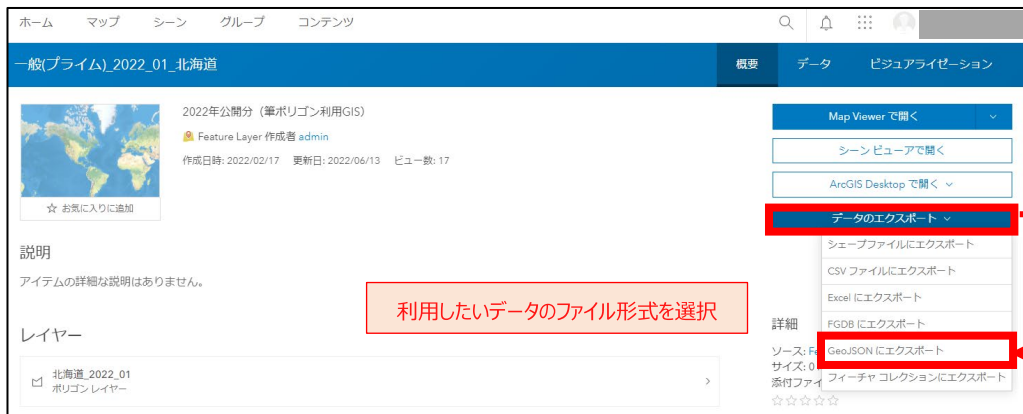


## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑤ アイテム詳細画面が表示されますので、「データのエキスポート」をクリックし、ダウンロードしたい任意のファイル形式を選択します。

※「エキスポート」とは、筆ポリゴン利用 GIS にあるデータから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツに作成する処理のことを言います。

※ここでは、例として GeoJSON 形式を選択します。



- ⑥ 以下の画面が表示されるので、エキスポートするデータの情報（タイトル、タグ）を設定して、エキスポートボタンをクリックします。エキスポートしたデータは、マイコンテンツに格納されます。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します（ダウンロードするデータには含まれません）。

※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

The screenshot shows the 'Export Settings' dialog box. The title is '2022年北海道\_エキスポート'. The tags are '2022年', '北海道', and 'GeoJSON'. The summary is '説明を入力します。'. The folder is 'Norin Taro'. The 'Export' button is highlighted with a red box.

タイトル、タグの入力は必須です  
※全角スペースの使用不可

サマリーの入力は任意です

フォルダーの設定変更は不要  
デフォルトでユーザー名が入ります



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑦ 以下のように、エクスポートしたファイルの詳細が表示されます。  
画面右側の「ダウンロード」をクリックします。



- ⑧ それぞれの Web ブラウザでのダウンロード画面が表示されます。

### 【ダウンロード方法 B : 選択した筆ポリゴンデータのみダウンロード】

**ポイント：**筆ポリゴン利用 GIS に保管されている筆ポリゴンデータの中から、必要な筆ポリゴンを選択してダウンロードできます。ファイル形式の選択も可能です。選択された筆ポリゴンの量が少なければ、ファイルサイズも小さくなるため、ダウンロード時間も短くなります。

#### <手順概要>

- ・ダウンロードしたい筆ポリゴンが含まれるデータをマップに追加します (①～⑥)。
- ・ダウンロードしたい筆ポリゴンのみのデータを作成します (⑦～⑬)。
- ・作成したデータをユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します (⑭～⑰)。
- ・変換したファイルをダウンロードします (⑱～⑲)。

#### <手順詳細>

※ ここでは、例として、地方公共団体コードを使って、「属性項目「公開年度」が 2022 の北海道岩見沢市」の筆ポリゴンデータを選択して、ダウンロードする方法を示します。

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「マップ」タブをクリックします。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② マップビューアー画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。



- ③ マップビューアー画面の「追加」を選択し、「レイヤーの検索」をクリックします。



- ④ 都道府県単位の筆ポリゴンデータが格納されている「マイグループ」を選択します。



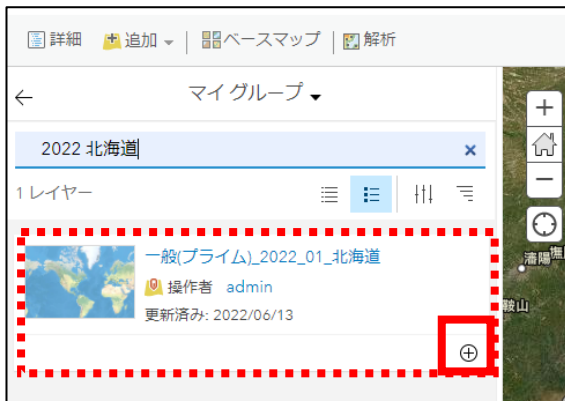
- ⑤ 選択したい筆ポリゴンが含まれる年度、都道府県の筆ポリゴンデータを検索します。

今回の例では、「属性項目「公開年度」が2022」の「北海道」の筆ポリゴンデータをレイヤーとしてマップに追加するため、「検索ボックス」に、「2022 北海道」と入力し、エンターキーを押下します。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑥ 目的の筆ポリゴンデータであることを確認し、「⊕」ボタンをクリックします。  
マップに正しく筆ポリゴンデータが追加されたかは地図を拡大して確認してください。



- ⑦ 今回の例では、マップに追加した北海道の筆ポリゴンから、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するため、まず、マップビューアー画面の「解析」→「フィーチャの検索」→「既存フィーチャの検索」をクリックします。



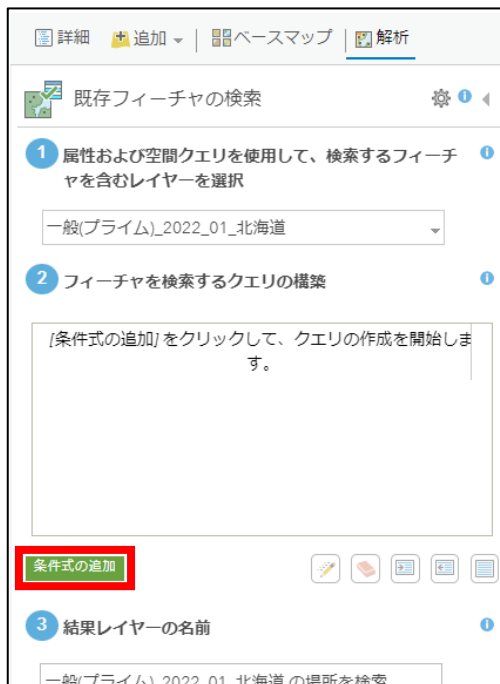
## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑧ 「①属性および空間クエリを使用して、検索するフィーチャを含むレイヤーを選択」で、手順⑥で追加したレイヤーを選択します。



- ⑨ 「②フィーチャを検索するクエリの構築」で、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するための条件式を設定します。

まずは、「条件式の追加」をクリックします。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

次に、以下のポップアップが出るので、

岩見沢市の全国地方公共団体コードが 012106 のため、「全国地方公共団体コード (※)」が「012106」「に等しい」という条件を作成します。

(※全国地方公共団体コードは 6桁。 <https://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html>)

作成できたら、追加ボタンをクリックします。

※条件式の作成例を後述⑩の後に記載しています

- ⑩ 追加ボタンを押して設定した条件が枠内に表示されていることを確認します。

- ⑪ 「③結果レイヤーの名前」で出力される結果レイヤーの名前と保存先を設定します。

※結果レイヤーの名前は、システム上でユニークな名称にする必要があります。また、全角スペースは使用しないでください。

システム上でユニークな名称にしてください  
(※他のユーザーとの名称の重複も不可。  
全角スペースの使用不可。)

出力の保存場所の設定変更は不要  
デフォルトでユーザー名が入ります

チェックボックスにチェックを入れない

### 【「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスについて】

「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスにチェックを入れると、その時マップ上で表示されている筆ポリゴンに対してのみ、設定した条件式が適用されます。

そのため、「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスは、チェックを入れないことを推奨しています。

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑫ 作成した条件等に誤りがないか再度確認したら、「分析の実行」をクリックします。

ホーム ▾ マイ マップ

詳細 追加 ▾ | ベースマップ | 解析

既存フィーチャの検索 窓 ⓘ

1 属性および空間クエリを使用して、検索するフィーチャを含むレイヤーを選択

一般(プライム)\_2022\_01\_北海道

2 フィーチャを検索するクエリの構築 ⓘ

一般(プライム)\_2022\_01\_北海道 場所 全国地方 公共団体コードが '012106' に等しい

条件式の追加

3 結果レイヤーの名前 ⓘ

2022\_北海道の岩見沢市を抽出

出力の保存場所: Norin Taro

現在のマップ表示範囲を使用

分析の実行

- ⑬ 解析が完了すると、マップに③～⑫で条件設定した筆ポリゴンデータのレイヤーが追加されます。このレイヤーのデータは、マイコンテンツに格納されます。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑭ 左上のドロップダウンリストから、「コンテンツ」を選択します。



- ⑮ 「マイコンテンツ」タブをクリックし、①～⑬の作業で作成されたデータをクリックします。



- ⑯ アイテム詳細画面が表示されますので、「データのエキスポート」をクリックし、ダウンロードしたい任意のファイル形式を選択します。

※「エキスポート」とは、筆ポリゴン利用 GIS にあるデータから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツに作成する処理のことを言います。

※ここでは、例として GeoJSON 形式を選択しています。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑰ 以下の画面が表示されるので、エクスポートするデータの情報（タイトル、タグ）を設定して、エクスポートボタンをクリックします。エクスポートしたデータは、マイコンテンツに格納されます。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します（ダウンロードするデータには含まれません）。

※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

エクスポート時のファイル形式: GeoJSON

タイトル:  
2022\_北海道\_の岩見沢市を抽出

タグ:  
2022年 × 北海道 × 岩見沢市 × GeoJSON ×  
タグの追加

サマリー:  
説明を入力します。

フォルダーに保存:  
Norin Taro

エクスポート キャンセル

タイトル、タグの入力は必須  
(※全角スペースの使用不可)

サマリーの入力は任意です

フォルダーの設定変更は不要  
デフォルトでユーザー名が入ります

- ⑱ エクスポートが完了すると、以下のように、エクスポートしたファイルの詳細が表示されます。

画面右側の「ダウンロード」をクリックします。

ホーム マップ シーン グループ コンテンツ

2022\_北海道\_の岩見沢市を抽出

概要 設定

サムネイルの編集

ダウンロード

公開

更新

説明

アイテム情報

利用規約

詳細

サイズ: 29 MB

★★★★★

- ⑲ それぞれの Web ブラウザでのダウンロード画面が表示されます。



### 【筆ポリゴンの選択（条件式）の例】

○ 筆ポリゴン利用 GIS に保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータから、ご利用になりたい筆ポリゴンを抽出する条件式の例をいくつかご紹介します（上記手順⑨）。

① 属性項目「公開年度」が 2022 のデータにおいて更新された筆ポリゴンデータの選択

条件式：「調製年度」が「2021」に等しい

② 「田」の筆ポリゴンデータの選択

条件式：「耕地の種類」が「田」に等しい

○ 複数の条件式を組み合わせることも可能です（条件式の追加を複数回行ってください）

③ 北海道岩見沢市で、属性項目「公開年度」が 2022 のデータにおいて、更新された筆ポリゴンデータの選択

条件式 1：「全国地方公共団体コード」が「012106」に等しい

条件式 2：「調製年度」が「2021」に等しい

### 【条件を編集または、削除する場合】

○ 作成した条件を編集したり、削除したりする場合は、条件を選択し、右下のアイコンをクリックすることで、再編集または削除が可能になります。

### (3) 筆ポリゴンデータの編集・分析等 (Creator のみ)

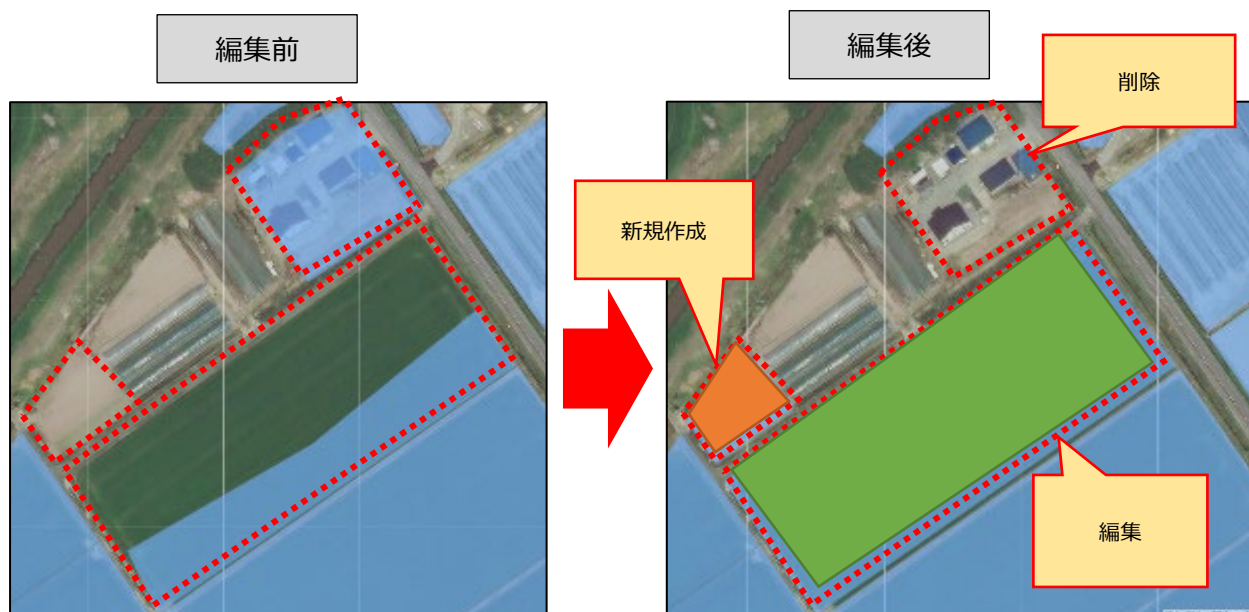
GIS の機能を使って、筆ポリゴンデータの編集・分析等を行うことができます。  
この機能は、Creator ライセンスが適用されているユーザーのみが利用できます。

編集・分析等とは、例えば、

- ・筆ポリゴンの形状を修正して、自分だけの筆ポリゴンデータを作成する。
  - ・筆ポリゴンデータを筆ごとの情報管理用に、属性項目を追加する。
  - ・筆ポリゴンに対して、栽培している作物名を入力し、色分け表示する。
  - ・耕地の種類で田と畑の筆ポリゴンの数を集計し、ある地域における田と畑の割合を算出する。
  - ・筆ポリゴンに属性情報を追加して、追加した属性情報毎のポリゴン面積を集計する。
  - ・オープンデータとして提供されているデータを筆ポリゴンに重ねて、農地の状況を見える化する。
- などがあります。

利活用のイメージ図をご紹介します。

A 筆ポリゴンの形状を修正するなどして、自分だけの筆ポリゴンデータを作成する。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

B 耕地の種類（田と畑）別に筆ポリゴンのポリゴン面積の合計値を集計する。



B	C	D	E
land_type	count	sum_st_area_geom_	analysisarea
100	1805	0.00064489	5.86184237
200	1648	0.00199956	18.16985673

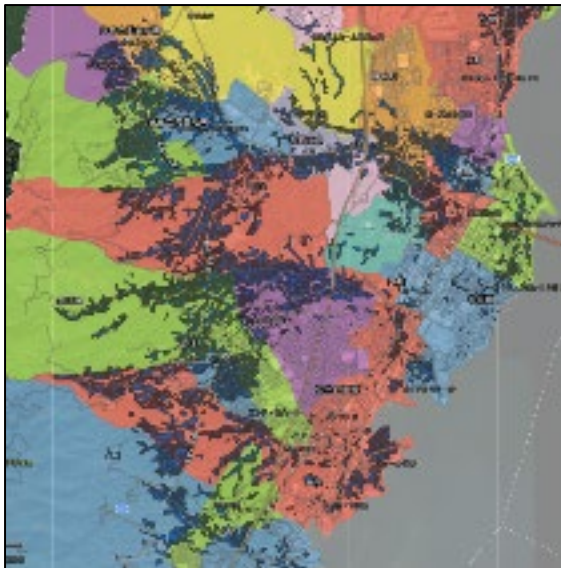
「田」「畑」の筆ポリゴンの  
ポリゴン面積の合計値

### ※留意事項

この手順で求められる面積は、あくまで GIS の計算により算出された筆ポリゴンの面積です。  
実際の農地の面積とは必ずしも一致しないことにご留意ください。

C 筆ポリゴンに属性情報を追加して、ほ場単位で見える化したマップを作成する。

筆ポリゴンに農業集落界データを重ねた状態

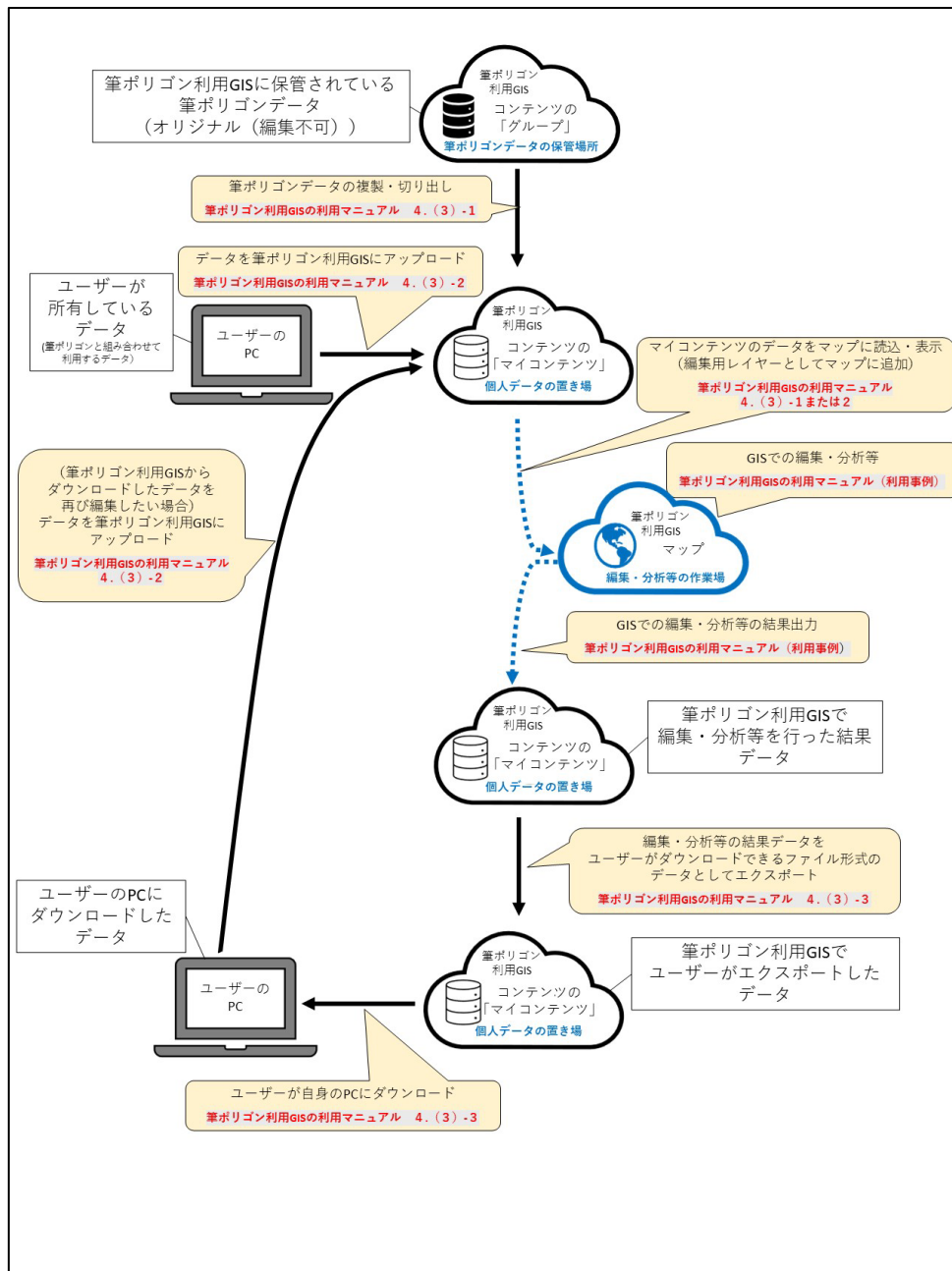


筆ポリゴンに農業集落の属性情報を付与した状態



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンデータの編集・分析等を行う大まかな流れとしては、以下のとおりです。



手順として、

(3) - 1 筆ポリゴンデータの編集・分析等を始める準備

(3) - 2 筆ポリゴン利用 GIS にファイルをアップロードする方法

(3) - 3 筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行ったデータをダウンロードする方法

を本マニュアルで示します。

**このほか、GIS での編集・分析等の具体的な操作手順については、「筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル (利用事例)」としてまとめていますので、そちらをご覧ください。**

### (3) - 1 筆ポリゴンデータの編集・分析等始める準備

筆ポリゴン利用 GIS に保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータは、ユーザーが直接編集することはできません。

このため、筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンデータの編集や分析等を行うには、保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータから、ユーザー自身が編集や分析等に利用できるレイヤー（以下、「編集用レイヤー」といいます。）を作成する必要があります。

ここでは、例として、「属性項目「公開年度」が 2022 の北海道岩見沢市」の編集用レイヤーを作成し、作成した編集用レイヤーをマップに追加するまでの手順を示します。

#### <手順概要>

- ① 都道府県単位の筆ポリゴンデータから利用したい筆ポリゴンを抽出したレイヤーを作成します。  
※ 本マニュアルの前述 4. (2) ダウンロード方法 B ①～⑬と同じ手順です。
- ② ①で作成したレイヤーを編集用レイヤーに設定変更します。
- ③ 編集用レイヤーを新しいマップに追加します。

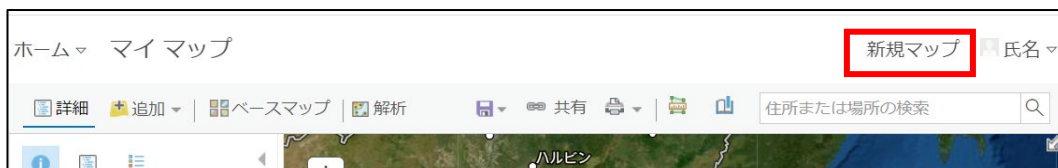
#### <手順詳細>

- ① 都道府県単位の筆ポリゴンデータから利用したい筆ポリゴンを抽出したレイヤーを作成します。

- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「マップ」タブをクリックします。



- ② マップビューアー画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。



- ③ マップビューアー画面の「追加」を選択し、「レイヤーの検索」をクリックします。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ④ 都道府県単位の筆ポリゴンデータが格納されている「マイグループ」を選択します。



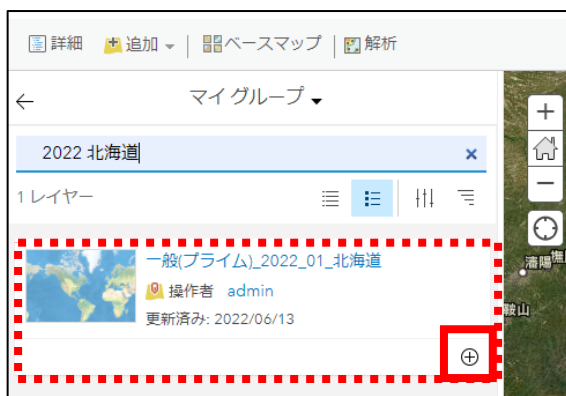
- ⑤ 選択したい筆ポリゴンが含まれる筆ポリゴンデータを検索します。

今回の例では、「属性項目「公開年度」が 2022」の「北海道」の筆ポリゴンデータをレイヤーとしてマップに追加するため、「検索ボックス」に、「2022 北海道」と入力し、エンターキーを押下します。



- ⑥ 目的の筆ポリゴンデータであることを確認し、「⊕」ボタンをクリックします。

マップに正しく筆ポリゴンデータが追加されたかは地図を拡大して確認してください。

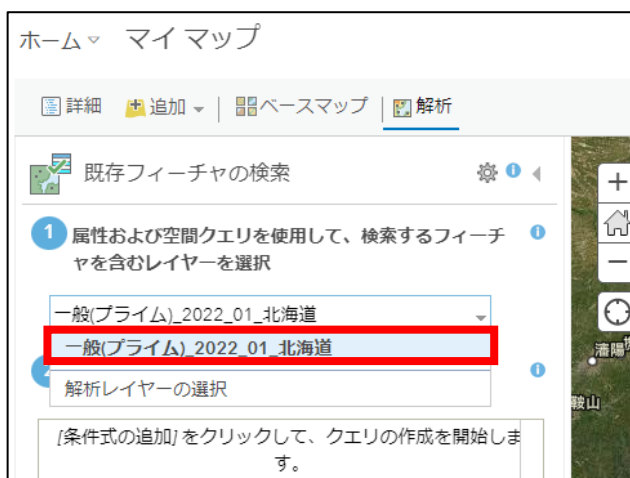


## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑦ 今回の例では、マップに追加した北海道の筆ポリゴンから、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するため、まず、マップビュー画面の「解析」→「フィーチャの検索」→「既存フィーチャの検索」をクリックします。

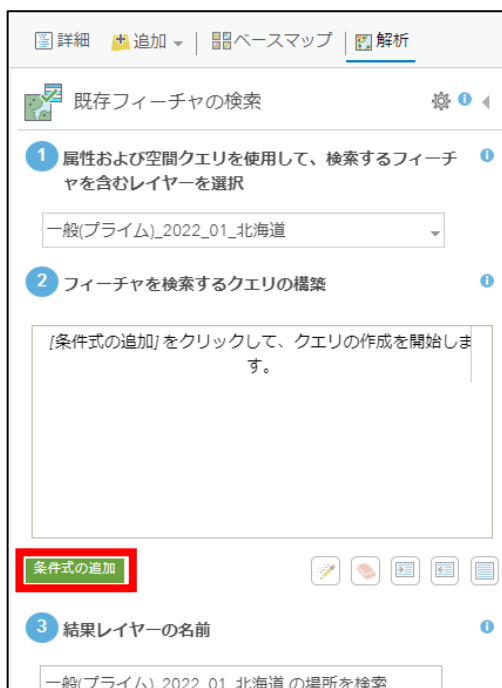


- ⑧ 「①属性および空間クエリを使用して、検索するフィーチャを含むレイヤーを選択」で、手順⑥で追加したレイヤーを選択します。

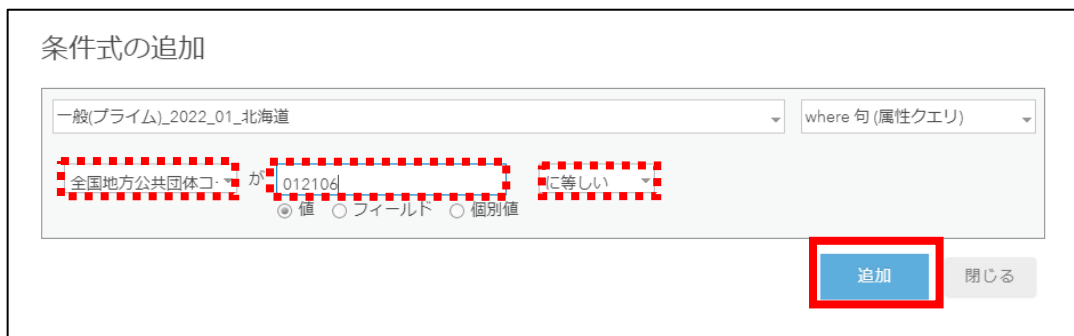


## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

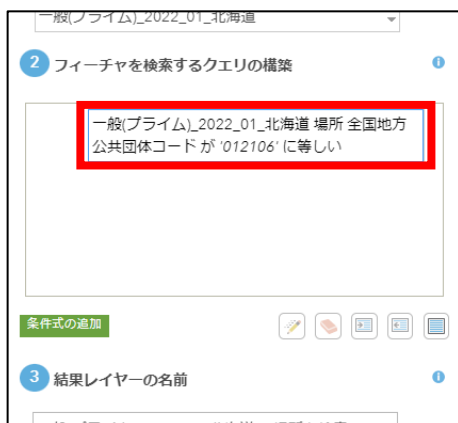
- ⑨ 「②フィーチャを検索するクエリの構築」で、岩見沢市の筆ポリゴンを選択するための条件式を設定します。まずは、「条件式の追加」をクリックします。



- 次に、以下のポップアップが出るので、「全国地方公共団体コード(※)」が「012106」「に等しい」という条件を作成します。(※ 6桁。 <https://www.soumu.go.jp/denshijiti/code.html>)作成できたら、追加ボタンをクリックします。



- ⑩ 追加ボタンを押して設定した条件が枠内に表示されていることを確認します。





- ⑪ 「③結果レイヤーの名前」で出力される結果レイヤーの名前と保存先を設定します。  
 ※結果レイヤーの名前は、システム上でユニークな名称にする必要があります。また、全角スペースは使  
 用しないでください。

The screenshot shows the '3 結果レイヤーの名前' (3 Result Layer Name) configuration screen. It includes a text input field with '2022\_北海道の岩見沢市を抽出', a dropdown menu for '出力の保存場所' (Output Save Location) set to 'Norin Taro', and a checkbox for '現在のマップ表示範囲を使用' (Use current map display range). Three callout boxes provide instructions: the first points to the text field with the text 'システム上でユニークな名称にしてください (※他のユーザーとの名称の重複、全角スペースの使用不可)'; the second points to the save location dropdown with '出力の保存場所の設定変更は不要 デフォルトでユーザー名が入ります'; the third points to the checkbox with 'チェックボックスにチェックを入れない'.

**【「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスについて】**

「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスにチェックを入れると、その時マップ上で表示さ  
 れている筆ポリゴンに対してのみ、設定した条件式が適用されます。

そのため、「現在のマップ表示範囲を使用」のチェックボックスは、チェックを入れないことを推奨し  
 ています。

- ⑫ 作成した条件等に誤りがないか再度確認したら、「分析の実行」をクリックします。

The screenshot shows the main analysis configuration screen. At the top, there are navigation tabs: 'ホーム', 'マイマップ', '詳細', '追加', 'ベースマップ', and '解析'. Below this is a search section for '既存フィーチャの検索' (Search for existing features) with a search icon and a magnifying glass icon. Step 1 is '属性および空間クエリを使用して、検索するフィーチャを含むレイヤーを選択' (Select a layer containing features to search using attributes and spatial queries), with a dropdown menu showing '一般(プライム)\_2022\_01\_北海道'. Step 2 is 'フィーチャを検索するクエリの構築' (Building the query to search for features), with a text area containing the query: '一般(プライム)\_2022\_01\_北海道 場所 全国地方 公共団体コードが'012106'に等しい'. Below the query area are icons for '条件式の追加' (Add condition), '削除' (Delete), 'クリア' (Clear), '確認' (Check), and '実行' (Execute). Step 3 is '結果レイヤーの名前' (Result layer name), with a text input field containing '2022\_北海道の岩見沢市を抽出' and a dropdown menu for '出力の保存場所' (Output save location) set to 'Norin Taro'. At the bottom, there is a checkbox for '現在のマップ表示範囲を使用' (Use current map display range) and a prominent blue button labeled '分析の実行' (Execute analysis) which is highlighted with a red box.

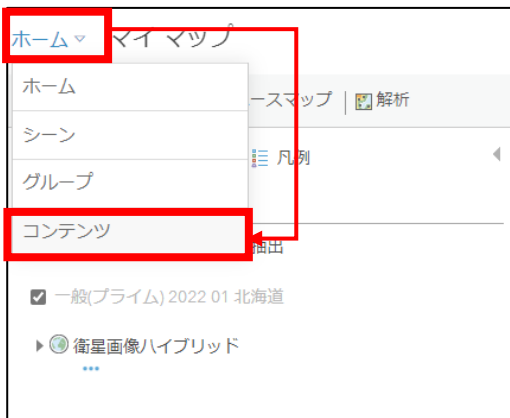
## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ⑬ 解析が完了すると、マップに⑧～⑫で条件設定した筆ポリゴンデータのレイヤーが追加されます。



- ② ①で作成したレイヤーを編集用レイヤーに設定変更します。

- ① マップ画面の左上のドロップダウンリストから、「コンテンツ」を選択します。



- ② 「マイコンテンツ」タブをクリックし、①で作成したデータをクリックします。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ 作成したデータの概要ページが開きますので、右上部の「設定」をクリックします。



- ④ 開いたページの下方にある「Feature Layer(ホスト)」の「編集」にある「編集の有効化」にチェックを入れて、以下の画面のとおりになっていることを確認し、「保存」ボタンをクリックします。



- ⑤ 画面右上に「アイテムが正常に保存されました」と表示されれば、設定の変更が完了です。

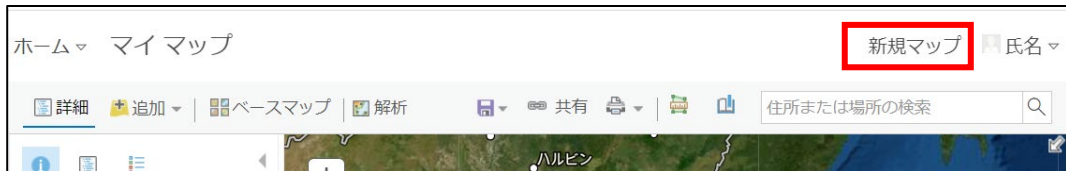


③ 編集用レイヤーを新しいマップに追加します。

① ホーム画面からマップを選択します。

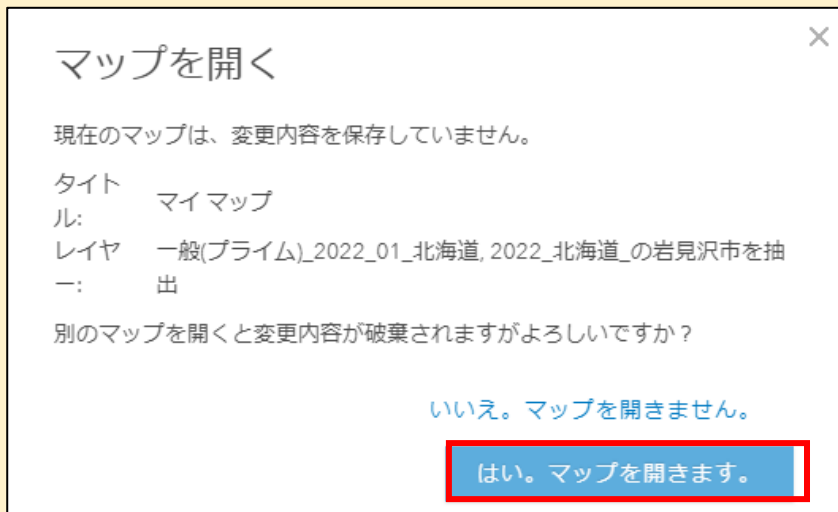


② マップ画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。

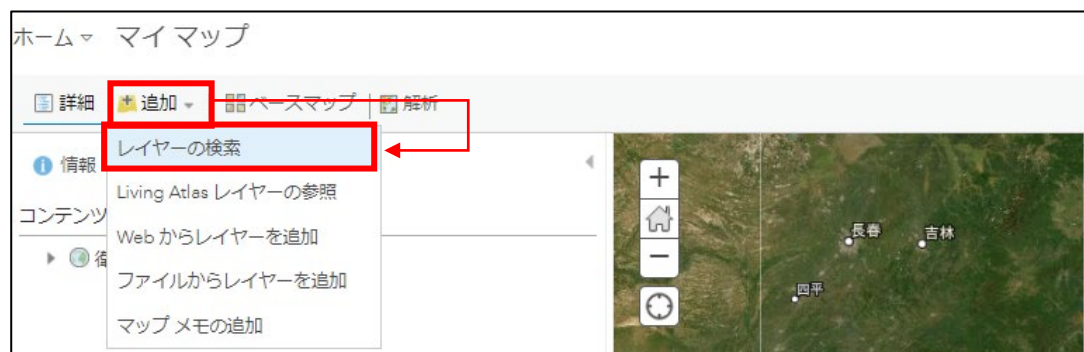


以下のポップアップが出た場合、「はい、マップを開きます。」をクリックします。

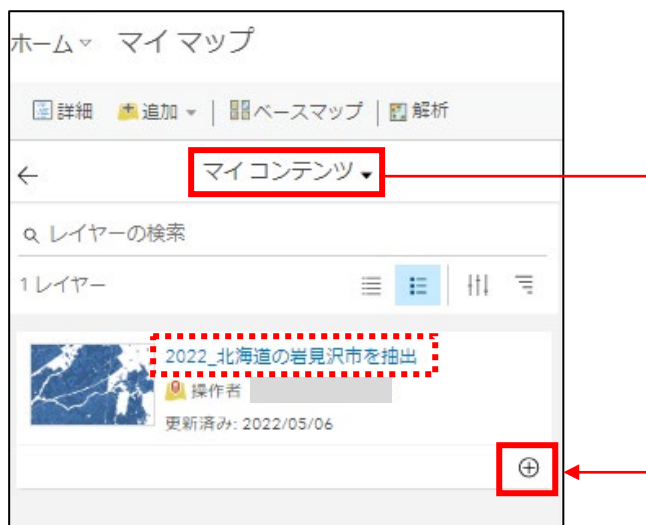
※すでに作成した編集用レイヤーはシステムに保存されているため、問題ありません。



③ マップ画面の「追加」をクリックし、ドロップダウンリストから「レイヤーの検索」を選択します。



- ④ 「マイコンテンツ」を選択し、①、②で作成・保存した編集用レイヤーの「⊕」ボタンをクリックしてマップに追加します。



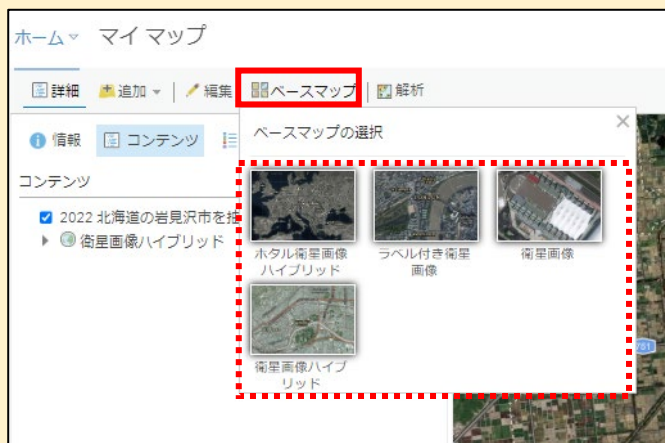
- ⑤ 編集・分析等が行えるレイヤーを追加すると、「編集」が表示されるようになります。



- ⑥ ここまでで、編集・分析を行うための編集用レイヤーの準備は終了です。

### 【ベースマップの変更】

マップ画面の「ベースマップ」をクリックし、開かれる「ベースマップの選択」画面で任意の背景地図を選択することで、マップの背景地図が変更できます。（初期表示時には「衛星画像ハイブリッド」の背景地図が使用されています）



### (3) - 2 筆ポリゴン利用 GIS にファイルをアップロードする方法

筆ポリゴン利用 GIS では、ユーザー自身が持っている GIS データ等のファイルを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、筆ポリゴン利用 GIS に保管されている都道府県単位の筆ポリゴンデータと組み合わせて分析等の作業を行うことができます。

また、ユーザー自身が筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンを利用して作成した GIS データ等をユーザーの PC 等に保存し、別の日に改めてそのデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行うことも可能です。

ここでは、ユーザー自身が持つ GIS データ等のファイルを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、実際に編集・分析等を行うためにマップ上に追加するまでの手順を示します。

なお、アップロードできるファイル形式には制限があります。詳細は、以下の URL をご参照ください。  
<https://enterprise.arcgis.com/ja/portal/10.9/use/supported-items.htm>

制限としては、次のようなものがあります。

- ・ GeoJSON 形式のファイルについては、ファイルサイズが 100MB 未満である必要があります。
- ・ GeoJSON 形式のファイルについては、属性項目に登録されている属性情報が 256 文字（半角）未満である必要があります。
- ・ なお、上記の属性情報の文字数制限に起因し、ユーザー自身が筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンを利用して作成した GIS データ等をユーザーの PC 等に保存し、その後、そのデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、本システムの仕様上、データのファイル形式を FGDB（ファイルジオデータベース）形式にする必要があります。

#### <手順概要>

- ① 筆ポリゴン利用 GIS にアップロードしたいファイルをユーザーの PC 等に準備します。
- ② 準備したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツにアップロードします。
- ③ アップロードしたファイルを編集用レイヤーに設定変更します。
- ④ 編集用レイヤーを新しいマップに追加します。

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

### <手順詳細>

- ① 筆ポリゴン利用 GIS にアップロードしたいファイルを準備します。  
お使いの PC 等に筆ポリゴン利用 GIS にアップロードしたいファイルを格納します。

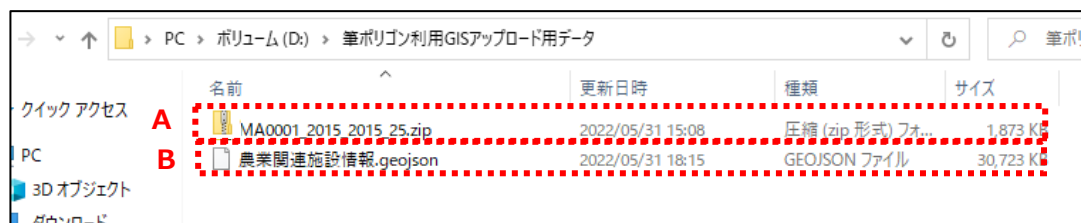
複数のファイルで構成されているデータ (A) と単一のファイルで構成されるデータ (B) でアップロード時の設定内容が一部異なります。

今回は、例として、以下の 2 つのファイルを PC のフォルダに格納しています。

- ・ 農林水産省統計部が提供する「2015 年農林業センサスの農業集落境界データ」(滋賀県)…A
- ・ 農業関連施設情報 (ユーザー所有データ) ………………B

参考 URL : 農業集落境界データ (農林水産省統計部)

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/shuraku\\_data/2015/ma/index.html](https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/shuraku_data/2015/ma/index.html)



#### 【複数のファイルで構成されているデータ (A) の取扱いについて】

シェープファイルや FGDB などは、複数のファイルでそのデータが構成されています。

複数のファイルで構成されているデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードするためには、データを構成する全てのファイルを Zip 形式でまとめておく必要があります。

なお、今回、例として、お示ししている「農業集落境界データ」はシェープファイルを構成するファイルをまとめた Zip 形式で提供されています。このため、ユーザーの PC にダウンロードしたファイルをそのまま、筆ポリゴン利用 GIS へのアップロードに利用できます。

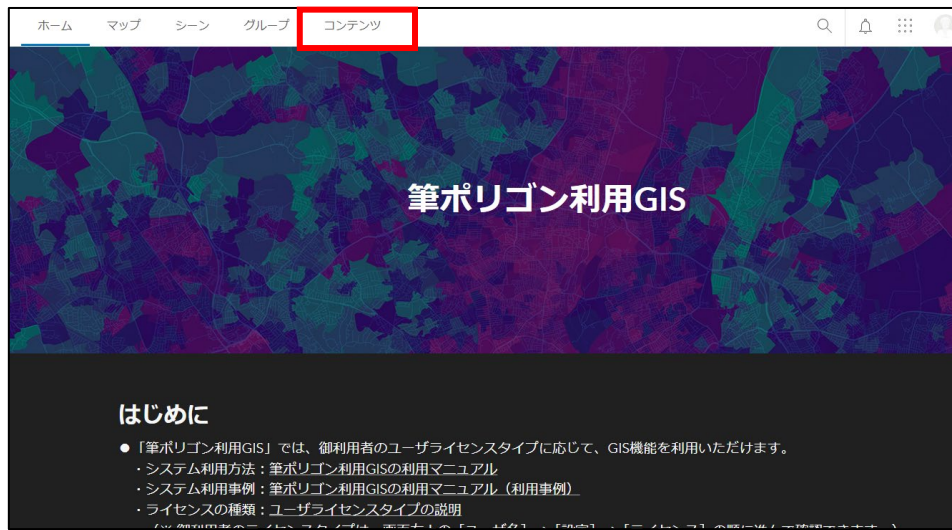
## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 準備したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツにアップロードします。

今回は例として **A** の「2015 年農林業センサスの農業集落境界データ」(滋賀県)の手順を表示します。

(※ **B** については、以下の手順の途中で、設定内容が異なる箇所を説明しています。)

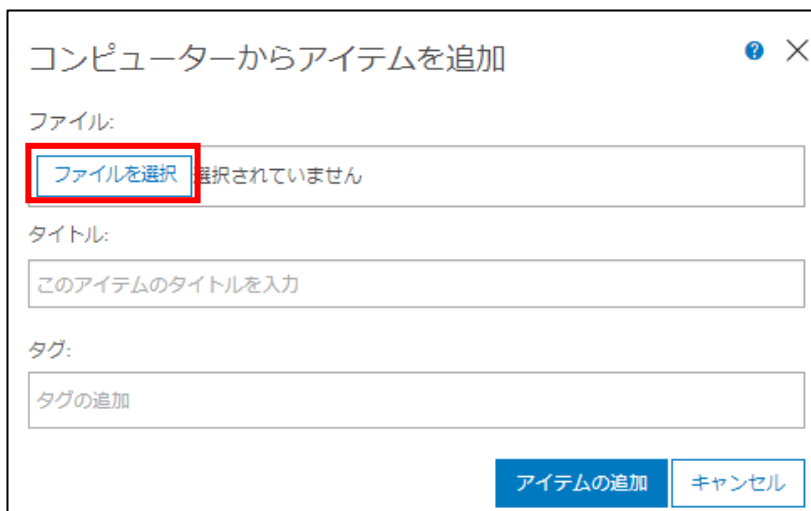
- ① 筆ポリゴン利用 GIS のホーム画面上部の「コンテンツ」タブをクリックします。



- ② 「マイコンテンツ」をクリックし、「アイテムの追加」、「コンピューターから→」の順にクリックします。



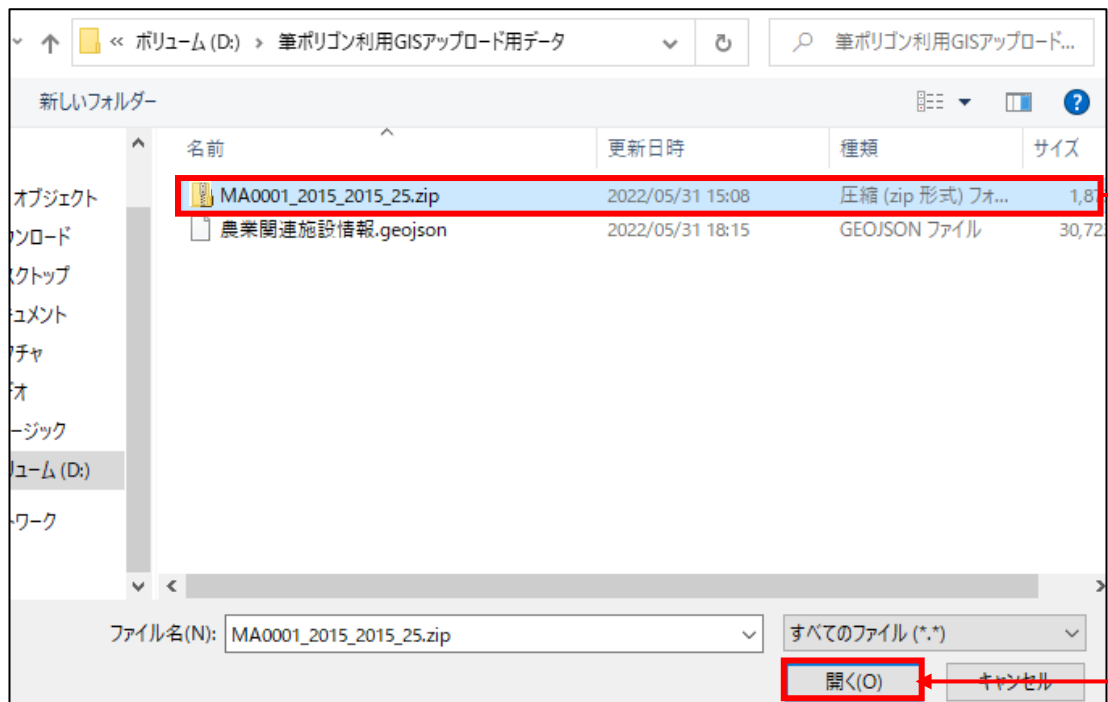
- ③ ポップアップの「ファイルを選択」をクリックし、アップロードしたいファイルを選択します。





## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

ファイルの選択画面が表示されますので、アップロードしたいファイルを選択し、「開く」をクリックします。  
今回の例では、①で格納した「滋賀県の農業集落境界データ」をアップロードします。



- ④ アップロードするファイルの情報（コンテンツ、タイトル、タグ等）を設定して、「アイテムの追加」をクリックします。

※コンテンツは、Zip ファイルに格納されているファイル形式を選択します。

※「このファイルをホストレイヤーとして公開します。」には、必ずチェックを入れます（アップロードしたユーザーに対してのみの公開です。他のユーザーは閲覧・利用できません。）。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します。

※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

コンピュータからアイテムを追加

ファイル:  
ファイルを選択 MA0001\_2015\_2015\_25.zip

コンテンツ  
シェープファイル

このファイルをホストレイヤーとして公開します。

タイトル:  
滋賀県\_農業集落境界データ

タグ:  
滋賀県 × 農業集落境界データ ×

タグの追加

アイテムの追加 キャンセル

Zip ファイルに格納されているファイル形式を選択します。

必ずチェックを入れます。公開は、アップロードしたユーザーに対してのみの公開です。他のユーザーは閲覧・利用できません。

タイトル、タグの入力は必須 全角スペースの使用は不可

**【単一のファイルで構成されているデータ (B) の取扱いについて】**

GeoJSON や CSV など単一のファイルで構成されているデータ (B) のアップロードの際は、上記の設定画面が以下ようになります。ファイル形式はシステムが自動的に判断しています。

このため、「コンテンツ」のドロップダウンリストは表示されません (選択不要)。その他の項目は、上記で示したように入力してください。



以下の画面が表示されれば、アップロード完了です。

③ アップロードしたファイルを編集用レイヤーに設定変更します。

① アップロードが完了すると、以下のようにアップロードしたデータの概要ページが表示されますので、「設定」をクリックします。

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 開いたページの下方面にある「Feature Layer(ホスト)」の「編集」にある「編集の有効化」にチェックを入れて、以下の画面のとおりになっていることを確認し、「保存」ボタンをクリックします。

Feature Layer (ホスト)

編集

編集の有効化

フィーチャの作成者および最終更新者を記録

同期の有効化 (オフラインでの使用および共同作業のために必要)。

• 誰がフィーチャを変更できますか？  
このレイヤーを特定のユーザーのグループまたは組織と共有するか、あるいは [概要] タブの [共有] ボタンを使用してパブリックに共有します。このレイヤーは共有できません。

• どのような種類の編集が許可されていますか？

追加  
 削除  
 更新

属性のみ  
 属性とジオメトリ

• どのフィーチャを編集者は閲覧できますか？

編集者は、すべてのフィーチャを閲覧できる  
 編集者は、各自が所有するフィーチャのみを閲覧できる (編集情報の記録が必要)  
 編集者は、自身が追加したフィーチャも含め、一切のフィーチャを表示することはできません。

• どのフィーチャを編集者は編集できますか？

編集者はすべてのフィーチャを編集できる  
 編集者は、各自が所有するフィーチャのみを編集できる (編集情報の記録が必要)

• 編集を管理できるのはだれですか？

- あなた
- 管理者
- 適切な権限を持つデータ管理者

データのエクスポート

他のユーザーが別の形式にエクスポートすることを許可します。

保存 キャンセル

- ③ 画面右上に「アイテムが正常に保存されました」と表示されれば、設定の変更が完了です。



- ④ アップロードしたファイルをマップ上に追加します。

- ① ホーム画面からマップを選択します。

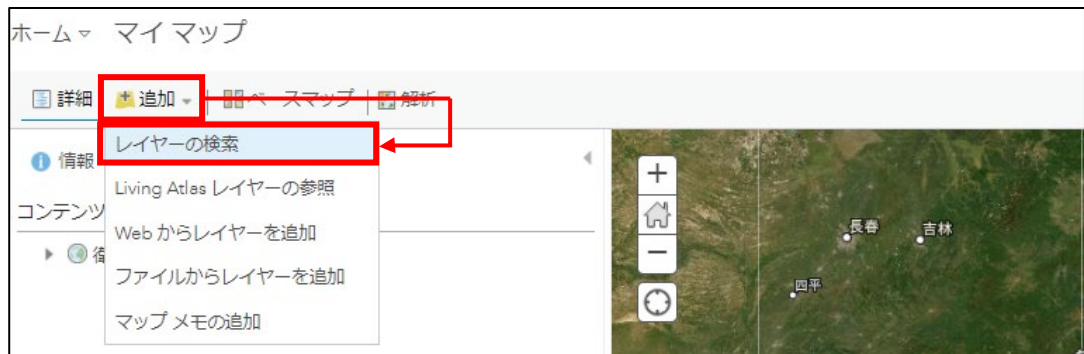


- ② マップ画面上部右側の「新規マップ」をクリックします。

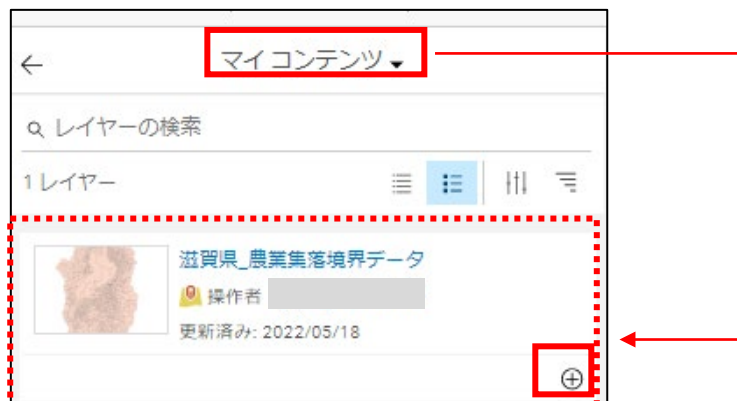


## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

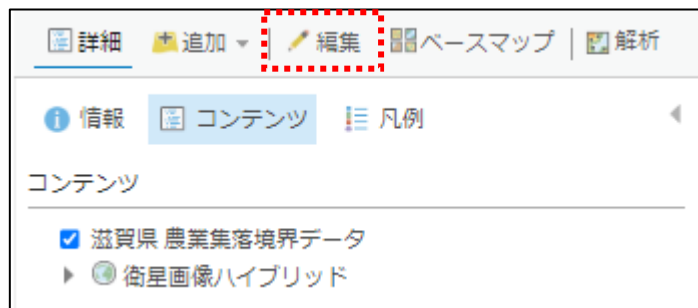
- ③ マップ画面の「追加」をクリックし、ドロップダウンリストから「レイヤーの検索」を選択します。



- ④ 「マイコンテンツ」を選択し、①～③で作成した編集用レイヤーの「⊕」ボタンをクリックしてマップに追加します。



- ⑤ 編集・分析等が行えるレイヤーを追加すると、「編集」が表示されるようになります。



- ⑥ ここまで、編集・分析を行うために、ファイルをアップロードして編集用レイヤーとしてマップに追加する手順は終了です。

### (3) - 3 筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行ったデータをダウンロードする方法

筆ポリゴン利用 GIS で、編集・分析等を行った結果データは、システムに一時的に保管されますが、「Creator」ライセンスの返却後または毎日 AM2:00 になった後（「Creator」ライセンスの自動返却後）に、自動的に削除され、利用（閲覧も含む）できなくなります。

このため、データについては、「Creator」ライセンスが付与されている間に、ご自身のパソコン等への保存（エクスポート及びダウンロード）を完了していただきますようお願いいたします。

また、筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行った結果データは、そのままユーザーがダウンロードすることはできません。ユーザー自身で、結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイルをシステム内で作成する必要があります。

ここでは、筆ポリゴン利用 GIS で編集・分析等を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成（エクスポート）し、作成されたファイルをユーザーが自身の PC 等にダウンロードする手順を示します。

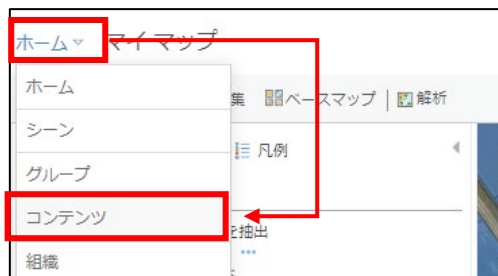
なお、ユーザー自身が筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンを利用して作成した GIS データ等をユーザーの PC 等に保存し、その後、そのデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、本システムの仕様上、データのファイル形式を FGDB（ファイルジオデータベース）形式にする必要があります。他形式でエクスポートしダウンロードを行った場合には、そのファイルのアップロードを適切に完了しない事象が発生する可能性がありますので御注意ください。

#### <手順概要>

- ① 編集・分析等を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します（エクスポート）。
- ② エクスポートしたファイルをダウンロードします（ダウンロード）。

<手順詳細> ※本マニュアルの 4. (2) ダウンロード方法 B ⑭～⑰と同様の手順です。

- ① 編集・分析等を行った結果データから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを作成します（エクスポート）。
  - ① マップ画面左上のドロップダウンリストから、「コンテンツ」を選択します。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ② 「マイコンテンツ」タブをクリックし、編集・分析等を行った結果データをクリックします。

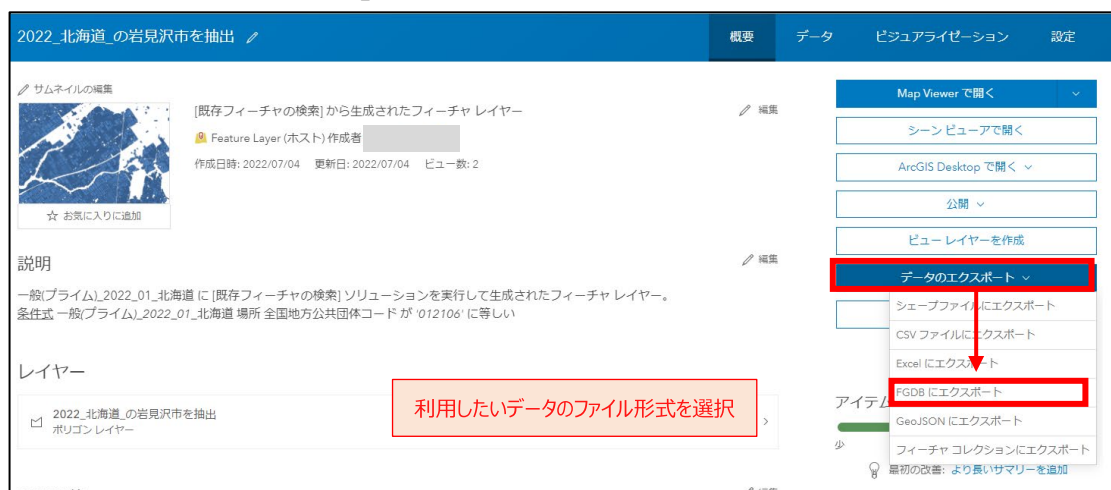


- ③ アイテム詳細画面が表示されますので、「データのエキスポート」をクリックし、ダウンロードしたい任意のファイル形式を選択します。

※「エキスポート」とは、筆ポリゴン利用 GIS にあるデータから、ユーザーがダウンロードできるファイル形式に変換したファイルを筆ポリゴン利用 GIS のマイコンテンツに作成する処理のことを言います。

※エキスポート後のデータは、この後の手順でユーザーの PC 等にダウンロードし保存できます。この保存データを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、ファイル形式を「FGDB」（ファイルジオデータベース）形式にする必要があります。

※ここでは、例として、「FGDB」形式を選択しています。



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ④ 以下の画面が表示されるので、エクスポートするデータの情報（タイトル、タグ）を設定して、エクスポートボタンをクリックします。

※タイトルはシステム上でユニークな名称にする必要があります（他のユーザーとの重複も不可）。

※タグは本システム内でのみ使用します（ダウンロードするデータには含まれません）。

※入力の際は、全角スペースは使用しないでください。

エクスポート時のファイル形式: ファイル ジオデータベース ×

タイトル:  
2022\_北海道の岩見沢市を抽出\_編集

タグ:  
2022 × 北海道 × 岩見沢市 × 編集 ×

タグの追加

サマリー:  
説明を入力します。

フォルダーに保存:  
Norin Taro

エクスポート キャンセル

タイトル、タグの入力は必須  
(※全角スペースの使用不可)

サマリーの入力は任意です

フォルダの設定変更は不要  
デフォルトでユーザー名が入ります

- ⑤ エクスポートが完了すると、以下のように、エクスポートしたファイルの詳細が表示されます。

2022\_北海道の岩見沢市を抽出\_編集

概要 設定

サムネイルの編集

[既存フィーチャの検索] から生成されたフィーチャレイヤー

File Geodatabase 作成者

作成日時: 2022/07/04 更新日: 2022/07/04 ダウンロードの回数: 0

ダウンロード

公開

更新

説明

一般(プライム)\_2022\_01\_北海道 に [既存フィーチャの検索] ソリューションを実行して生成されたフィーチャレイヤー。  
条件式 一般(プライム)\_2022\_01\_北海道 場所 全国地方公共団体コード が '012106' に等しい

アイテム情報

最初の改善: より長いサマリーを追加

ダウンロード

- ② エクスポートしたファイルをダウンロードします。

- ① エクスポートが完了すると、以下の画面が表示されるので、画面右側の「ダウンロード」をクリックします。

2022\_北海道の岩見沢市を抽出\_編集

概要 設定

サムネイルの編集

[既存フィーチャの検索] から生成されたフィーチャレイヤー

File Geodatabase 作成者

作成日時: 2022/07/04 更新日: 2022/07/04 ダウンロードの回数: 0

ダウンロード

公開

更新

説明

一般(プライム)\_2022\_01\_北海道 に [既存フィーチャの検索] ソリューションを実行して生成されたフィーチャレイヤー。  
条件式 一般(プライム)\_2022\_01\_北海道 場所 全国地方公共団体コード が '012106' に等しい

アイテム情報

最初の改善: より長いサマリーを追加

ダウンロード

- ② それぞれのウェブブラウザでのダウンロード画面が表示されます。

## 5. 利用者からの筆ポリゴンの区画修正情報の提供

修正情報提供フォームでは、現況ほ場の区画形状が変更されている場合など、筆ポリゴンの区画形状と現況の区画形状との差異等にお気づきの場合、筆ポリゴンの区画情報や属性情報についての修正情報を農林水産省統計部に提供することが可能です。提供いただいた情報は、今後、筆ポリゴンの更新を実施する際に参考情報とさせていただきます。

なお、区画形状の変更については、一時的な作付範囲の変更等ではなく、ほ場の区画形状が構造として恒常的に変更されている状態とします。

また、過去の筆ポリゴンに対する修正ではなく、最も直近に公開された筆ポリゴンに対する修正情報を提供いただきますようお願いいたします。

### <手順>

- ① 農林水産省のウェブサイト（※）から筆ポリゴン利用 GIS にアクセスし、ログインします。

※ 農地の区画情報（筆ポリゴン）の提供サイト

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/porigon/index.html>

この提供サイトには、筆ポリゴンの利用に関する各種お知らせ等を掲載していますので、利用前に確認ください。

- ② ホーム画面下部にある「修正情報提供」ボタンをクリックしてください。

● 「筆ポリゴン利用GIS」では、筆ポリゴンに関する情報を農林水産省統計部に提供することができます。

- ・ 「修正情報提供」：筆ポリゴンの形状変化等に関する情報の提供
- ・ 「付加情報提供」：筆ポリゴンに付加されている情報の提供

**利用者アンケートのお願い（必須）**

● 筆ポリゴンの利用状況等の把握のため、アンケートに御協力ください。

**Creatorライセンス御利用の方へのお願い（多くの皆様に利用いただくために）**

● 「Creator」ライセンスを御利用の終了後、「Creatorライセンス返却」をクリックし、当該ライセンス利用権限の返却に御協力ください。

アンケート      付加情報提供      **修正情報提供**      Creatorライセンス返却



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ 修正情報提供フォームが別タブ（別ウィンドウ）で表示されますので、内容を確認し、回答を入力又は選択します。

なお、筆ポリゴン修正情報の作成方法（登録方法）は次の 2 つがありますので、利用者それぞれの状況を踏まえてお使い分けてください。

方法 A：修正情報提供フォームにある地図上にポリゴンを新たに作成して登録する方法

方法 B：作成済みのデータをアップロードして登録する方法

※具体的な作成手順は、後述の説明を参照ください。

注 1：修正情報提供フォームは、ArcGIS（ESRI 社）の機能を利用しています。

2：項目の末尾に「\*」が表示されているものは、入力又は選択が必須の項目です。

【修正情報提供フォームの全体像】

**修正情報提供フォーム**

修正情報提供フォームでは、現況ほ場の区画形状が変更されている場合など、筆ポリゴンの区画形状と現況の区画形状との差異等にお気づきの場合、筆ポリゴンの区画情報や属性情報についての修正情報を農林水産省統計部に提供することが可能です。提供いただいた情報は、今後、筆ポリゴンの更新を実施する際に参考情報とさせていただきます。

なお、区画形状の変更については、一時的な作付範囲の変更等ではなく、ほ場の区画形状が構造として恒常的に変更されている状態とします。

また、過去の筆ポリゴンに対する修正ではなく、最も直近に公開された筆ポリゴンに対する修正情報を提供いただきますようお願いいたします。

**筆ポリゴンの作成 (1)**

1

**筆ポリゴンの作成**



住所または場所の検索

ジオメトリが取得されていません。

**修正理由**

(中略)

eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

※提供データの1ファイルサイズが大きいく（10MB以上）添付できない場合は、ファイル形式とファイルサイズを以下の枠内に記載ください。  
後日、農林水産省統計部から記載いただいたメールアドレス宛に提供方法を御連絡いたします。

1000

**提供いただいた修正情報の情報の取扱いについて\***

提供いただく修正情報は、筆ポリゴン利用GISの利用に当たって同意いただいている[筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー](#)に基づき取り扱います。

確認しました。

送信

### ◆筆ポリゴン修正情報の作成方法（登録方法）

#### 【方法A：修正情報提供フォームにある地図上にポリゴンを新たに作成して登録する方法】

**ポイント：**本フォームでは複数個の筆ポリゴンデータを作成することができ、それぞれに対して、修正理由を付けて登録することができます。


なお、筆ポリゴンの作成・登録処理は1個ずつ行う必要があり、複数個を登録する場合には、作成・登録処理を繰り返し行います（手順⑥を参照ください）。

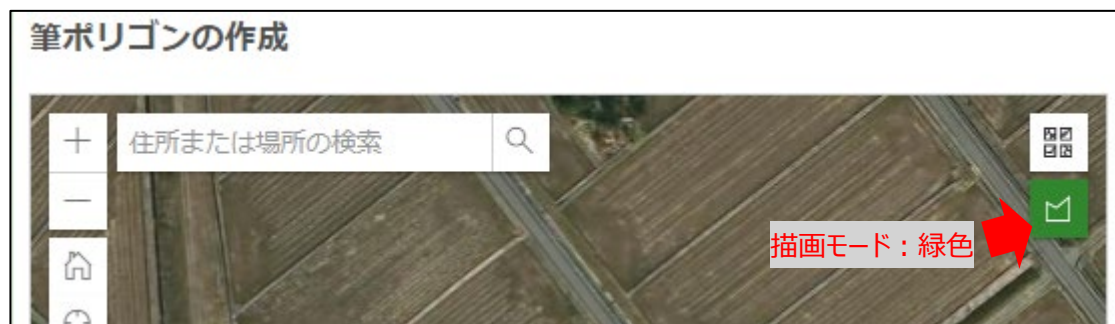
#### <手順>

- ① 地図上の修正情報を提供したい箇所を拡大表示します。

拡大・縮小は、などを利用してください。




- ② 地図表示右上の 「エリア」ボタンを押下し、ポリゴン描画モードに切り替えます。

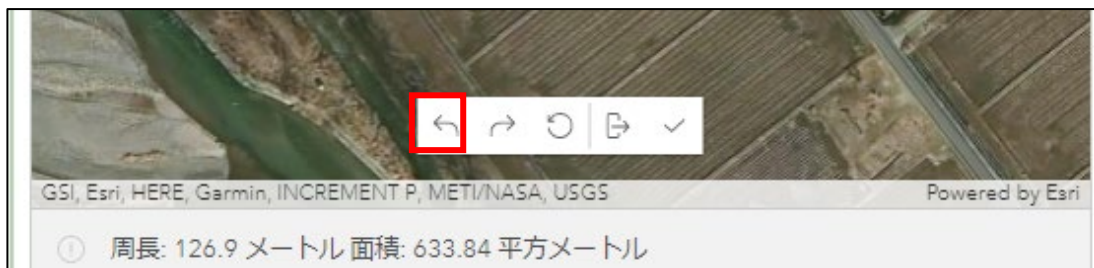


## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ 修正情報を提供したいほ場の頂点を左クリックで選択し、ポリゴンを作成します。



※頂点の選択位置を間違った場合は、 をクリックすることで一つ前に戻ることができます。




- ④ 最後の頂点を左ダブルクリックすることで、ポリゴンが完成します。




## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

### (補足 1) ポリゴンの形状修正

 をクリックして、ポリゴンの各頂点をドラックすることで修正が行えます。



### (補足 2) ポリゴンの作り直し (削除)

 をクリックすると作成したポリゴンが削除されます。



- ⑤ 作成した1個のポリゴンについて、「修正理由」をリストから選択してください。


**修正理由\***

※その他項目について  
選択候補以外の回答内容として最大255文字まで自由入力できます。なお、1行テキストとなり、その場合、制限文字数を記載枠内に表示することはできません。

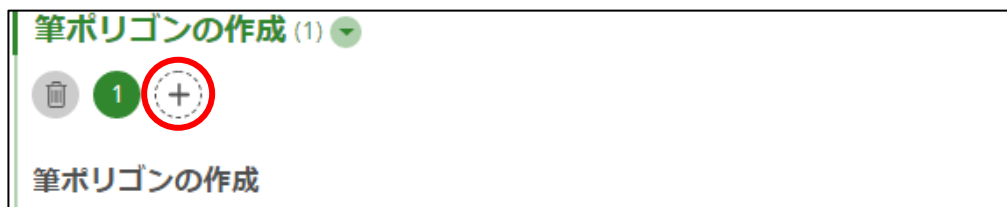
形状修正（区画整理）

形状修正（分筆）

- ⑥ < 2 個目以降のポリゴンを登録する場合 >

追加でポリゴンを作成・登録したいときは  ボタンを押下することで、地図および修正理由項目（新しいタブ）が追加されます。

再度、手順①～⑤を実施し、新たなポリゴンとその修正理由を登録します。



**【方法 B：作成済みのデータをアップロードして登録する方法】**

**ポイント：**利用者自身がお持ちのデータをそのままファイル添付して登録することが可能です。

(ファイル添付における留意事項)

- 1つのファイルにつき 10MB までの容量制限があります。  
10MB を超えるファイルを提供したい場合は、手順④の後に記載している「※10MB 以上のファイルを提供する場合」をご覧ください。
- 1回の情報提供で添付できるファイル数は最大 30 個までです。
- ファイル形式に制限がありますので、「サポート」に記載されている拡張子を御確認ください。シェープファイル形式のファイルを提供する場合は、構成ファイルを一つにまとめて zip ファイル形式に変換してください。

**<手順>**

- ① 本フォームの中段「添付ファイル」にある、ファイル選択をクリックします。

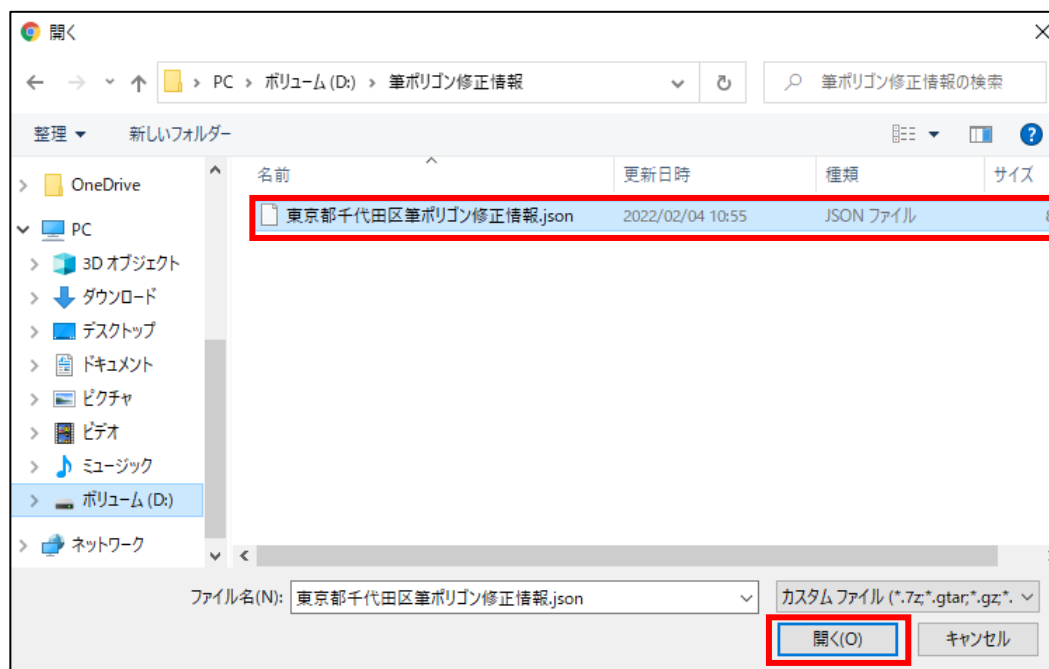
**添付ファイル**

**<注意事項>**  
添付可能なデータの個数は最大 30 個までです。  
添付できるファイルサイズは 1ファイルにつき10MB までです。

1 ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf, eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

※提供データの1ファイルサイズが大きく（10MB以上）添付できない場合は、ファイル形式とファイルサイズを以下の枠内に記載ください。

- ② ファイル選択画面において、提供するファイルを選択し、「開く」ボタンを押します。



③ 1ファイルがアップロードされたことを確認します。

**添付ファイル**  
**<注意事項>**  
添付可能なデータの個数は最大 30 個までです。  
添付できるファイルサイズは1ファイルにつき10MB までです。

JSON	東京都千代田区筆ポリゴン修正情報.json	82.0KB	🔍	🗑️
------	-----------------------	--------	---	----

**2** ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf,

④ < 2 個目以降のファイルを登録する場合 >

再度、手順①～③を実施します。

**添付ファイル**  
**<注意事項>**  
添付可能なデータの個数は最大 30 個までです。  
添付できるファイルサイズは1ファイルにつき10MB までです。

JSON	東京都千代田区筆ポリゴン修正情報.json	82.0KB	🔍	🗑️
------	-----------------------	--------	---	----

**2** ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf, eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

**※10MB 以上のファイルを提供する場合**

記載例のように、ファイル形式とファイルサイズを赤枠内に記入ください。

後日、農林水産省統計部より記載いただいたメールアドレスに提供方法等をご連絡いたします。

**添付ファイル**  
**<注意事項>**  
添付可能なデータの個数は最大 30 個までです。  
添付できるファイルサイズは1ファイルにつき10MB までです。

**1** ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf, eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

※提供データの1ファイルサイズが大きく (10MB以上) 添付できない場合は、ファイル形式とファイルサイズを以下の枠内に記載ください。  
後日、農林水産省統計部から記載いただいたメールアドレス宛に提供方法等を御連絡いたします。

(記載例) シェープファイル形式 (Zip形式) 、30MB



## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ④ 入力内容を再度確認の上、「確認しました」にチェックし、画面下部の「送信」を押下します。

**提供いただいた修正情報の情報の取扱いについて\***

提供いただく修正情報は、筆ポリゴン利用GISの利用に当たって同意いただいている[筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー](#)に基づき取り扱います。

確認しました。

送信

- ⑤ 送信が完了すると完了メッセージが表示されます。  
修正情報提供フォームのタブ（ウィンドウ）を閉じて終了します。

修正情報提供フォーム



お疲れさまでした。データは正常に送信されました。ありがとうございました。

- ※ 提供いただいた情報は、筆ポリゴンデータの更新時の参考情報として活用させていただきます。筆ポリゴンデータの更新は、資材（新しい衛星画像データ等）を確保、利用しながら年 1 回実施する予定であり、提供情報をそのまま筆ポリゴンデータに反映するものではありません。  
また、過去の筆ポリゴンに対する修正は致しかねます。  
ご了承くださいますようお願いいたします。

## 6. 付加情報提供

付加情報提供フォームでは、筆ポリゴンに付加した情報を農林水産省統計部に直接提供することができます。

提供データについては、農林水産省統計部にて、本提供フォームの記入内容、データ内容を確認の上、農林水産省が行う統計調査への利用や、筆ポリゴン利用 GIS での、公開・利用に向けた確認、検討を実施します。

公開・利用の候補となったデータについては、提供データの内容やその公開・利用の詳細等を確認させていただくため、農林水産省統計部から記載のメールアドレス宛に後日、御連絡させていただきます。

なお、この際、データ提供者が提供データの公開又は利用に同意できないと判断された場合には、提供データの公開又は利用を不可に変更することも可能です。

また、提供いただいたデータについては、システム上の都合等により、全てを公開（利用）できるわけではございませんので予めご了承ください。

### <手順>

- ① 農林水産省のウェブサイト（※）から筆ポリゴン利用 GIS にアクセスし、ログインします。

※ 農地の区画情報（筆ポリゴン）の提供サイト

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/polygon/index.html>

この提供サイトには、筆ポリゴンの利用に関する各種お知らせ等を掲載していますので、利用前に確認ください。

- ② ホーム画面下部にある「付加情報提供」ボタンをクリックしてください。

● 「筆ポリゴン利用GIS」では、筆ポリゴンに関する情報を農林水産省統計部に提供することができます。

- ・ 「修正情報提供」: 筆ポリゴンの形状変化等に関する情報の提供
- ・ 「付加情報提供」: 筆ポリゴンに付加されている情報の提供

**利用者アンケートのお願い（必須）**

- 筆ポリゴンの利用状況等の把握のため、アンケートに御協力ください。

**Creatorライセンス御利用の方へのお願い（多くの皆様に利用いただくために）**

- 「Creator」ライセンスを御利用の終了後、「Creatorライセンス返却」をクリックし、当該ライセンス利用権限の返却に御協力ください。

アンケート    **付加情報提供**    修正情報提供    Creatorライセンス返却

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ③ 付加情報提供フォームが別タブ（別ウィンドウ）で表示されますので、内容を確認し、回答を入力又は選択します。

注 1 : 付加情報提供フォームは、ArcGIS (ESRI 社) の機能を利用しています。

2 : 項目の末尾に「\*」が表示されているものは、入力又は選択が必須の項目です。

【付加情報提供フォームの全体像】

### 付加情報提供フォーム

このページでは、既存の筆ポリゴンや、変更の有った筆ポリゴンに対して付加情報を提供することができます。

**所属\***

  
**氏名\***  
**メールアドレス\***  
**電話番号（法人のみ）**  
xxxx-xxxx-xxxxのようにご入力ください。

(中略)

**その他意見、補足事項等記入欄**

1000

**付加情報提供の同意及び提供情報の取扱いについて\***

付加情報の提供に当たっては、以下の公開や利用に関する同意事項をご確認のうえ、送信を行ってください。  
[<付加情報提供に関する同意事項>](#)

また、付加情報提供で提供いただく情報は、筆ポリゴン利用GISの利用に当たって同意いただいている[筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー](#)に基づき取り扱います。

付加情報提供に関する同意事項に同意するとともに、筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシーを確認しました。

**送信**

## 【付加情報ファイルをアップロードして登録する方法】

(ファイル添付における留意事項)

- 1つのファイルにつき10MBまでの容量制限があります。  
10MBを超えるファイル提供したい場合は、手順④の後に記載している「※10MB以上のファイルを提供する場合」をご覧ください。
- 1回の情報提供で添付できるファイル数は最大30個までです。
- ファイル形式に制限がありますので、「サポート」に記載されている拡張子をご確認ください。シェープファイル形式のファイルを提供する場合は、構成ファイルを一つにまとめてzipファイル形式に変換してください。

### <手順>

- ① 本フォームの中段「添付ファイル」にある、ファイル選択をクリックします。

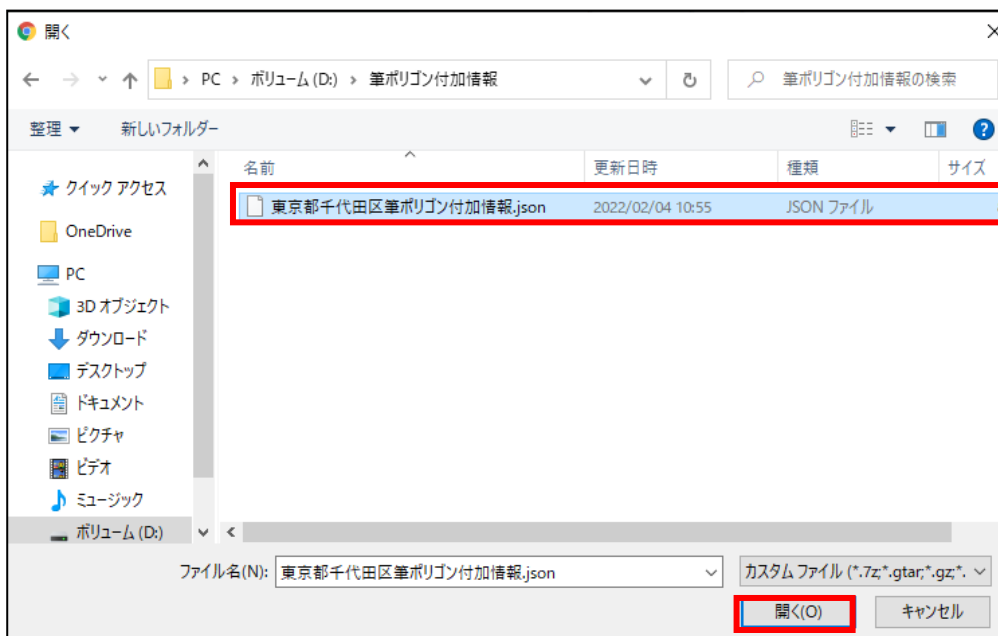
#### 添付ファイル

<注意事項>  
添付可能なデータの個数は最大30個までです。  
添付できるファイルサイズは1ファイルにつき10MBまでです。

1 ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf, eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

※提供データの1ファイルサイズが大きく(10MB以上)添付できない場合は、ファイル形式とファイルサイズを以下の枠内に記載ください。

- ② ファイル選択画面において、提供するファイルを選択し、「開く」ボタンを押します。



③ 1 ファイルがアップロードされたことを確認します。

**添付ファイル**

<注意事項>  
添付可能なデータの個数は最大 30 個までです。  
添付できるファイルサイズは1ファイルにつき10MB までです。

JSON	東京都千代田区筆ポリゴン付加情報.json	82.0KB	🗑️
------	-----------------------	--------	----

2  
ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf, eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

④ < 2 個目以降のファイルを登録する場合 >

再度、手順①～③を実施します。

**添付ファイル**

<注意事項>  
添付可能なデータの個数は最大 30 個までです。  
添付できるファイルサイズは1ファイルにつき10MB までです。

JSON	東京都千代田区筆ポリゴン付加情報.json	82.0KB	🗑️
------	-----------------------	--------	----

2  
ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf, eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

※提供データの1ファイルサイズが大きく (10MB以上) 添付できない場合は、ファイル形式とファイルサイズを以下の枠内に記載ください。  
後日、農林水産省統計部から記載いただいたメールアドレス宛に提供方法等を御連絡いたします

※10MB 以上のファイルを提供する場合

記載例のように、ファイル形式とファイルサイズを赤枠内に記入ください。

後日、農林水産省統計部より記載いただいたメールアドレスに提供方法等をご連絡いたします。

**添付ファイル**

<注意事項>  
添付可能なデータの個数は最大 30 個までです。  
添付できるファイルサイズは1ファイルにつき10MB までです。

1  
ファイルの選択 (最大許容ファイル数: 30、サポート: 7z, gtar, gz, tar, tgz, zip, aif, m4a, mid, mp2, mp3, mpa, ra, ram, rmi, wav, wma, csv, geojson, gml, gpkg, json, mdb, vrml, xml, doc, docx, dot, pdf, ppt, pptx, txt, wps, xls, xlsx, xlt, bmp, ecw, emf, eps, gif, img, j2k, jp2, jpc, jpe, jpeg, jpf, jpg, png, ps, psd, raw, sid, tif, tiff, wmf, avi, mov, mp4, mpe, mpeg, mpg, mpv2, qt, wmv)

※提供データの1ファイルサイズが大きく (10MB以上) 添付できない場合は、ファイル形式とファイルサイズを以下の枠内に記載ください。  
後日、農林水産省統計部から記載いただいたメールアドレス宛に提供方法等を御連絡いたします。

(記載例) シェーブファイル形式 (Zip形式) 、30MB

## 筆ポリゴン利用 GIS の利用マニュアル

- ④ 入力内容を再度確認の上、チェックボックスにチェックし、画面下部の「送信」をクリックします。

**付加情報提供の同意及び提供情報の取扱いについて\***

付加情報の提供に当たっては、以下の公開や利用に関する同意事項をご確認のうえ、送信を行ってください。  
[<付加情報提供に関する同意事項>](#)

また、付加情報提供で提供いただく情報は、筆ポリゴン利用GISの利用に当たって同意いただいている[筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー](#)に基づき取り扱います。

付加情報提供に関する同意事項に同意するとともに、筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシーを確認しました。

送信

- ⑤ 送信が完了すると完了メッセージが表示されます。  
付加情報提供フォームのタブ（ウィンドウ）を閉じて終了します。

付加情報提供フォーム

✓

データは正常に送信されました。  
ありがとうございました。

## 7. 筆ポリゴンの利用に関するアンケート

農林水産省では、筆ポリゴンの利便性の向上や更なる活用の可能性、また行政のフォローアップ及びアカウントリテリ向上のため、筆ポリゴンの利用に当たってアンケートを実施しています。アンケートの趣旨にご理解をいただき、ご協力をお願いします。

### <手順>

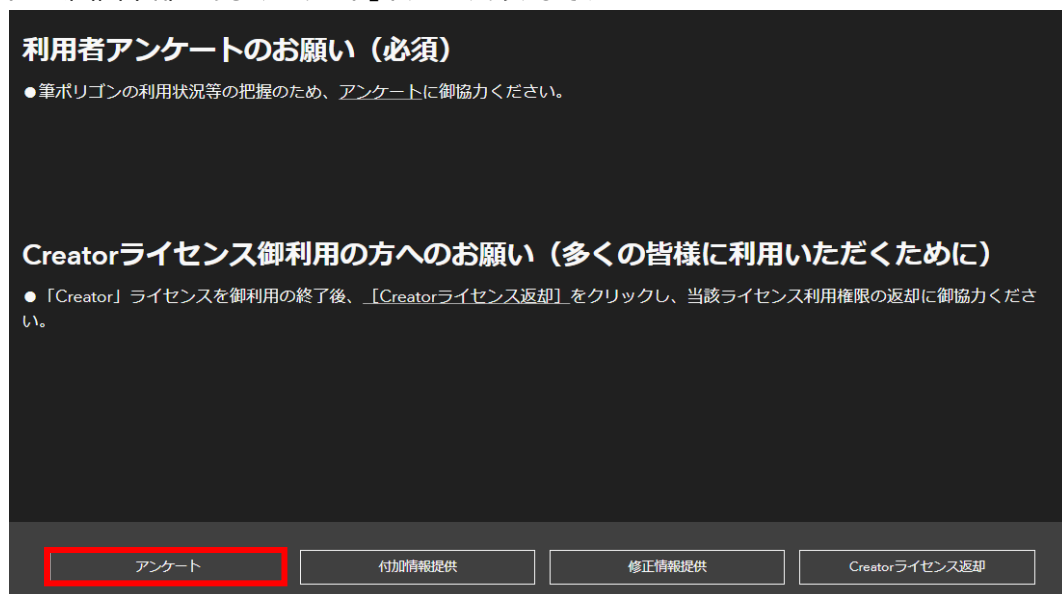
- ① 農林水産省のウェブサイト（※）から筆ポリゴン利用 GIS にアクセスし、ログインします。

※ 農地の区画情報（筆ポリゴン）の提供サイト

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/porigon/index.html>

この提供サイトには、筆ポリゴンの利用に関する各種お知らせ等を掲載していますので、利用前に確認ください。

- ② ホーム画面下部にある「アンケート」ボタンをクリックしてください。



- ③ アンケートフォームが別タブ（別ウィンドウ）で表示されますので、内容を確認し、回答を入力又は選択します。

注 1：アンケートフォームは、ArcGIS（ESRI 社）の機能を利用しています。

2：項目の末尾に「\*」が表示されているものは、入力又は選択が必須の項目です。



【アンケートの全体像】

### 筆ポリゴンの利用に関するアンケート

農林水産省では、筆ポリゴンの利便性の向上や更なる活用の可能性、また行政のフォローアップ及びアカウンタビリティ向上のため、筆ポリゴンの利用に当たってアンケートを実施しています。アンケートの趣旨にご理解をいただき、ご協力をお願いします。

次の事項をお読みになり、必要事項を入力の上、「送信」ボタンを押してください。

- このページで入力された情報は、SSLと呼ばれる暗号化通信技術により保護されています。
- 入力に際しては、半角カタカナ、丸囲みの数字、ローマ数字、全角1文字になっている単位・記号などの**機種依存文字**はお使いいただけません。
- 利用目的は200字以内をお願いします。

**所属\***

農業者・農事組合法人等

民間企業（農業関係）

民間企業（農業関係以外）

JA等農業関係団体

国・地方公共団体

(中略)

統計部では、筆ポリゴンを利用された方が、筆ポリゴンに蓄積した作物品目等の情報を農林水産省における統計調査業務に限った利用範囲で提供いただくことで、統計調査対象となる農業者・関係団体等の方々の負担軽減を図れないか等検討しております。この取組を行うこととなった場合、協力いただける可能性の有無を教えてください。\*

「有」、「内容による」と御回答いただきました方には、後日担当より内容確認等の御連絡をさせていただきます場合があります。

有

無

内容による

**本アンケートの情報の取扱いについて\***

本アンケートにおいてご入力・ご回答いただいた情報は、筆ポリゴン利用GISの利用に当たって同意いただいている**筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー**に基づき取り扱います。

確認しました。

送信

- ④ 入力内容を再度確認の上、「確認しました」にチェックし、画面下部の「送信」をクリックします。

**本アンケートの情報の取扱いについて\***


本アンケートにおいてご入力・ご回答いただいた情報は、筆ポリゴン利用GISの利用に当たって同意いただいている[筆ポリゴン利用GISのプライバシーポリシー](#)に基づき取り扱います。

確認しました。

送信

- ⑤ 送信が完了すると完了メッセージが表示されます。  
アンケートフォームのタブ（ウィンドウ）を閉じて終了します。

筆ポリゴンの利用に関するアンケート



データは正常に送信されました。

## 8. 筆ポリゴン利用 GIS における機能制限について

筆ポリゴン利用 GIS は、ESRI 社が提供する ArcGIS Enterprise をベースとしたシステムとなっているため、ArcGIS Enterprise の製品仕様による制限があります。

主な機能制限について以下に記載しますので、ご確認ください。

No.	制限内容
1	ArcGIS Enterprise にシェープファイルをアップロードする場合は、シェープファイルを構成するファイル (*.shp、*.shx、*.dbf、*.prj ファイル) が*.zip ファイルとして圧縮されている必要があります。
2	ArcGIS Enterprise で取り扱う文字コードは、UTF-8 です。 本システムにアップロードされるデータに英語以外の文字が含まれている場合は、インポートするファイルの文字コードを Unicode または UTF-8 としてエンコードする必要があります。
3	ArcGIS Enterprise にアップロードする CSV および TXT ファイルの緯度経度情報は、10 進数である必要があります。
4	10 MB を超える KML レイヤーはマップに追加できません。
5	筆ポリゴン利用 GIS に GeoJSON 形式のファイルをアップロードする場合、ファイルサイズが 100MB 未満である必要があります。
6	筆ポリゴン利用 GIS に GeoJSON 形式のファイルをアップロードする場合、属性項目に登録されている属性情報が 256 文字（半角） 未満である必要があります。
7	6 の属性情報の文字数制限に起因し、ユーザー自身が筆ポリゴン利用 GIS で筆ポリゴンを利用して作成した GIS データ等をユーザーの PC 等に保存し、その後、そのデータを筆ポリゴン利用 GIS にアップロードし、編集等の続きを行う場合には、本システムの仕様上、データのファイル形式を FGDB（ファイルジオデータベース）形式にする必要があります。

## 9. 筆ポリゴン利用 GIS 利用上の主な留意事項

筆ポリゴン利用 GIS 利用上の主な留意事項は以下のとおりです。

なお、筆ポリゴン利用 GIS の利用に当たっては、筆ポリゴンの利用規約、筆ポリゴン利用 GIS の利用規約、筆ポリゴン利用 GIS のプライバシーポリシーに同意の上、本マニュアルをよくご確認ください。

### ○ ユーザーが作成したデータの保管期間について

「Creator」ライセンスで作成されたデータ及び本システムにアップロードされたデータは、「Creator」ライセンスの返却後または AM2:00 以降に、自動的に削除され、利用（閲覧も含む）できなくなります。このため、データについては、「Creator」ライセンスが付与されている間に、ご自身のパソコン等への保存（エクスポート及びダウンロード）を完了していただきますようお願いします。

なお、AM2:00 以降はシステムメンテナンスのため本システムを利用できませんので、保存（エクスポート及びダウンロード）は時間に余裕を持って行ってください。

## 10. 参考 URL

筆ポリゴン利用 GIS を利用するために参考となる ESRI 社の ArcGIS に関する各種情報です。  
必要に応じて、ご参照ください。

ArcGIS Enterprise の基本操作

<https://learn.arcgis.com/ja/projects/get-started-with-arcgis-enterprise/>

ArcGIS Enterprise ポータルとは

<https://enterprise.arcgis.com/ja/portal/latest/use/what-is-portal-for-arcgis-.htm>

解析の機能の解説

(※本システムで利用できる解析機能は、map viewer 上で表示される機能のみです)

<https://enterprise.arcgis.com/ja/portal/latest/use/perform-analysis.htm>